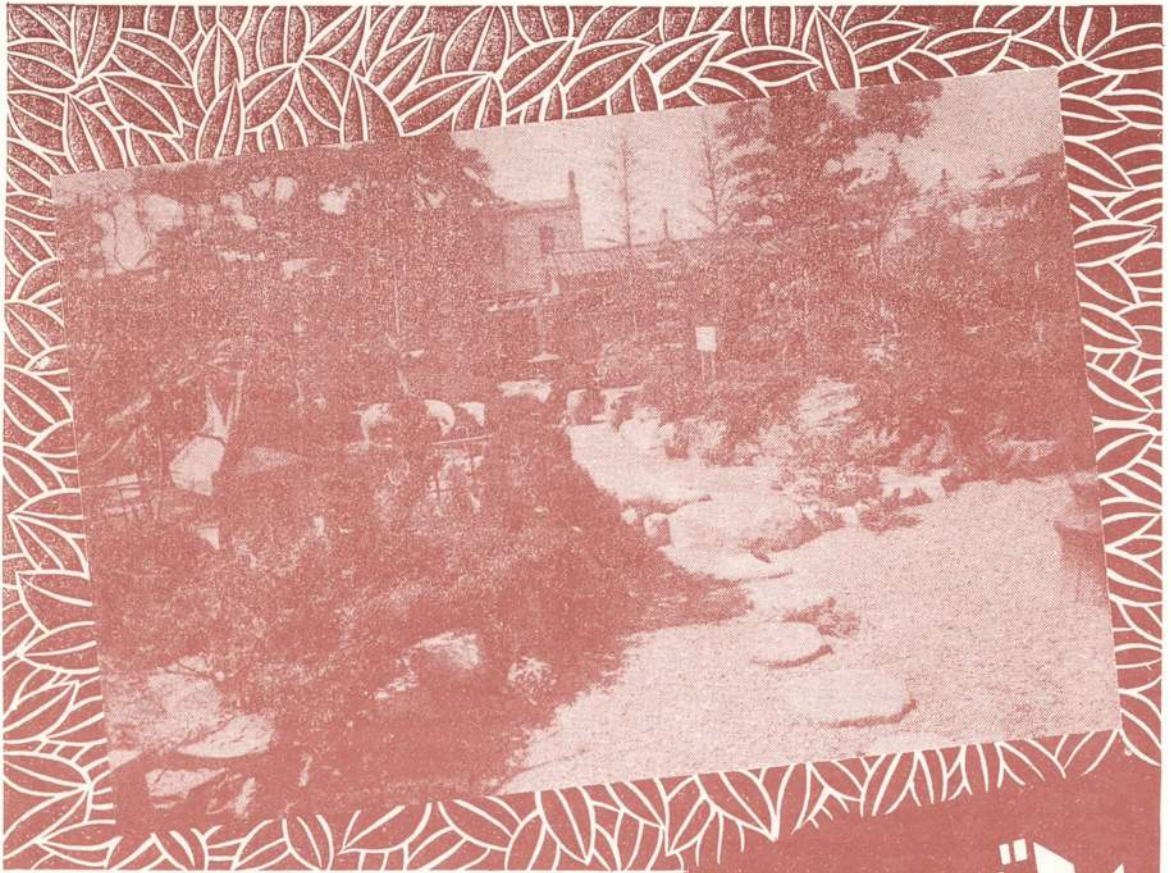


建築 社會

1948

NO. 2

KENTIKU TO SYAKAI



大阪
日本一交叉点

タカバニガーデン

營業種目

庭造 洋造
設計 施工
和設

各種庭園用樹
貸植木と盆栽

建築と社會

2

1948・10

目次

特集

復興建築作品紹介

- ① 西成税務署……………(2)
- ② 玉水會館
- ③ 白雲ビル
- ④ 愛知労働會館
- ⑤ 喫茶フランドン
- ⑥ 大阪府醫師會館
- ⑦ 京都上村氏邸
- ⑧ A 氏邸

座談會

これからの建築はどうあるべきか……(17)

- | | |
|-------|-------|
| 梶原 三郎 | 竹腰 健造 |
| 小林 一三 | 中野順次郎 |
| 近藤 博 | 西山 卯三 |
| 坂 靜雄 | 西脇 リカ |
| 庄 司 光 | 和辻 春樹 |

鐵筋石造構法による設計
佛像彫刻に就て

- 棚橋 諒……(34)
源 豊宗……(37)

建築講座

住宅編(續)

中野順次郎……(41)

趣味の話

貝類と人生

伊藤 恒堂……(47)

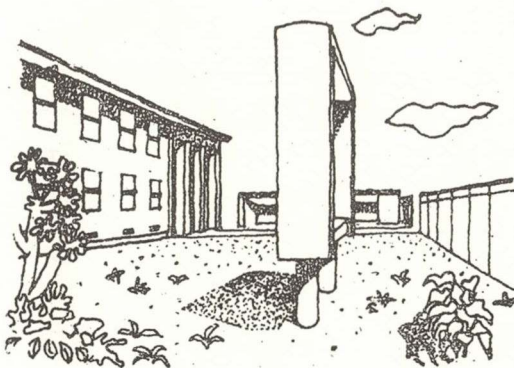
表

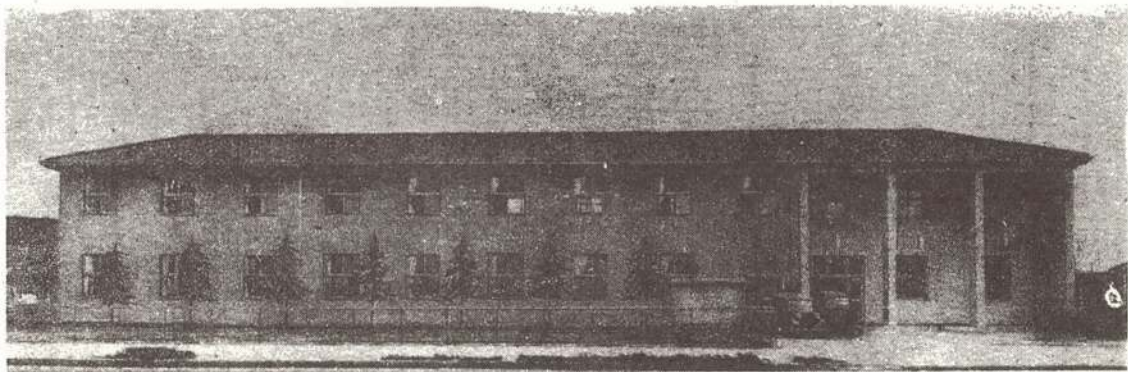
紙

祖 川 尚 彦

復興街スケッチ

辻 秋 次 久
中 路 邦 久





外 観

場 所 大阪市西成區千本通二丁目

設 計 株式會社竹中工務店設計部

設計擔當 小 川 正

岩 本 博 行

佐 藤 寛 二

施 工 株式會社竹中工務店

大阪支店

建 坪 一 階 212.5坪

二 階 103.0坪

渡廊下 3.5坪

延 面 積 319.0坪

構造基礎 煉瓦積 獨立主要
基礎コンクリート造

床 一部コンクリート打七間
一段根太フローリング床

壁体 木造軸組

小屋 木造トラス、及一部和
小屋併用

外部仕上

外 壁 ラス下地色モルタル掻キ
落シ

玄関廻リ 人造石洗出目地切仕上

屋根 拭瓦葺 4寸5分勾配

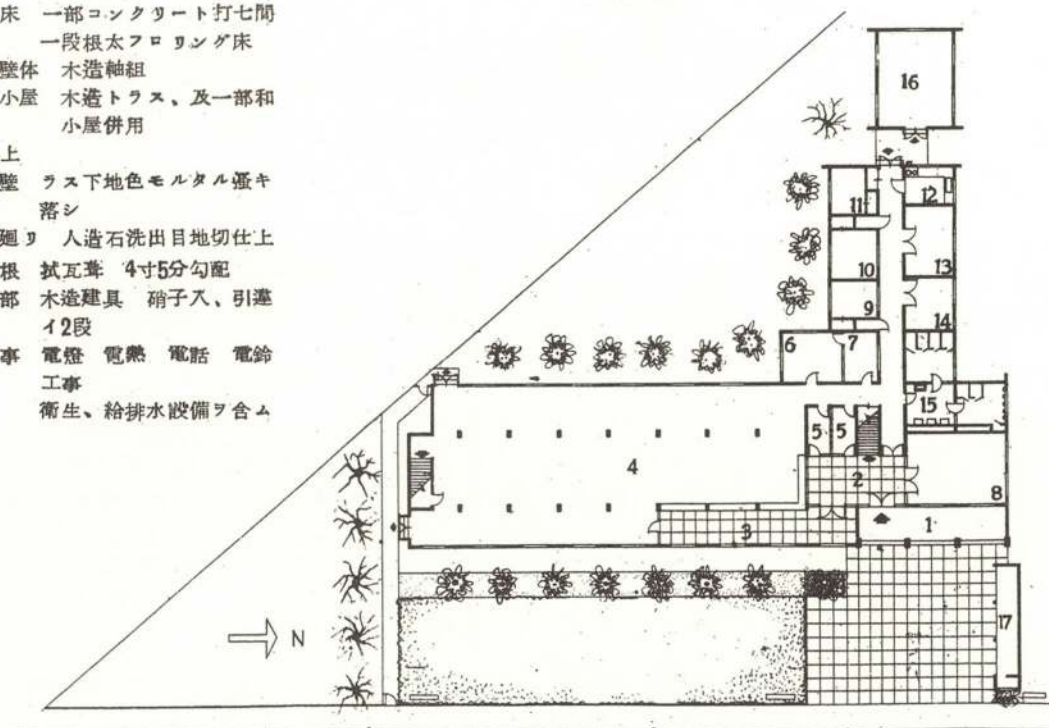
開口部 木造建具 硝子入、引違
12段

設備工事 電燈 電熱 電話 電鈴
工事

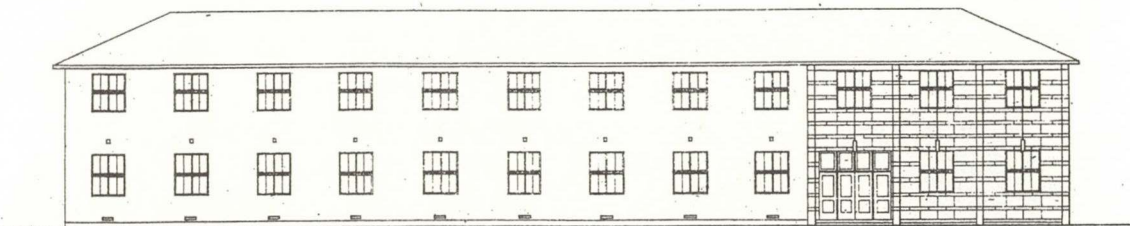
衛生、給排水設備ヲ含ム

一階平面圖

- | | |
|---------|-----------|
| 1 ポーチ | 10 女子更衣室 |
| 2 ホール | 11 小 便 室 |
| 3 客 濶 | 12 厨 房 |
| 4 事務室 | 13 倉 庫 |
| 5 應接室 | 14 電話交換室 |
| 6 署長室 | 15 手洗 便 所 |
| 7 署長應接室 | 16 書 庫 |
| 8 納税協會 | 17 自轉車預所 |
| 9 宿直室 | |



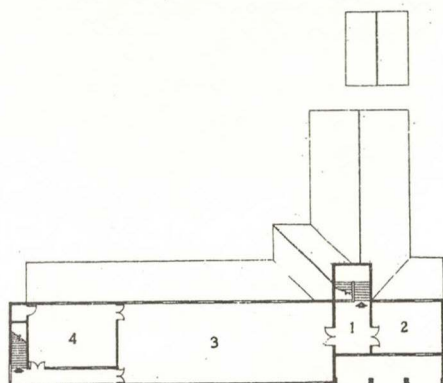
復興建築作品紹介



正面圖

二階平面圖

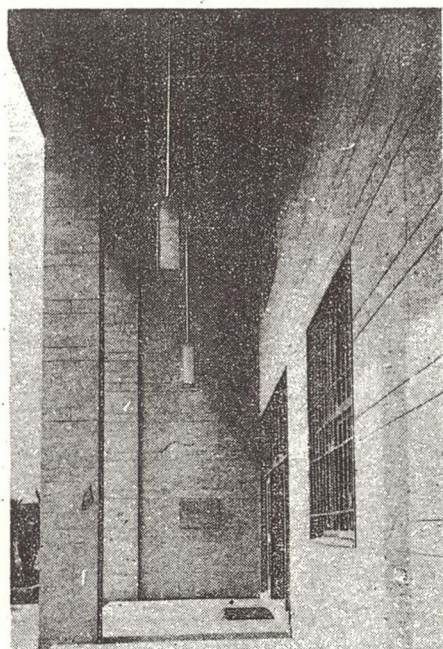
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | ホ | 一 | ル |
| 2 | 貴 | 賓 | 室 |
| 3 | 會 | 議 | 室 |
| 4 | 事 | 務 | 室 |



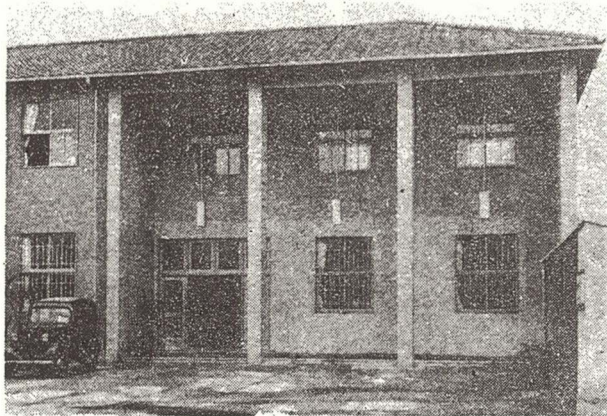
親み易い役所、民主的な役所は、こんなものとは云へないかも知れないが、思い切つた前庭や玄関の取扱いには好感が持てる。何のかざり氣もない姿の中に横道や平面計畫に於て並ならぬ苦心が不整形の敷地に對して讀みとられる。

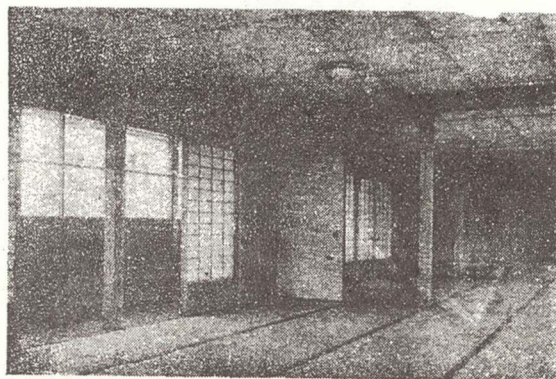
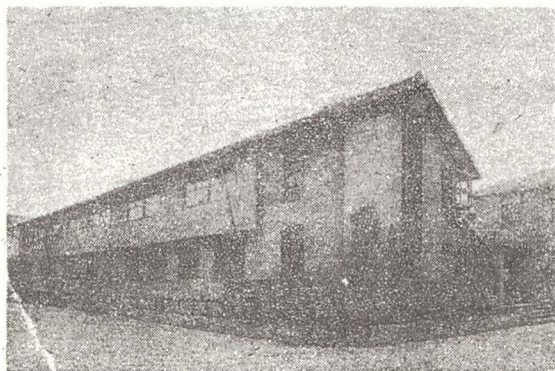
工期 3ヶ月と云ふからには細部の仕上に不備の点散見されるのもやむを得ないかもしれない。民主化を呼べるどこの御役所も建物を共に内部の御役人も更に一層明朗に親しみ易く、てきぱきとしてもらいたいものである。

玄関ポーチ



正面玄関



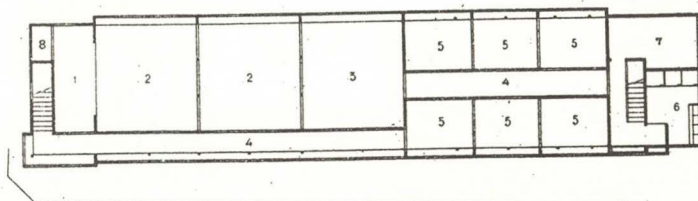


外 観

いつまでも敗戦建築では新しい文化は望むべくもなく、復興都市は日に老化して弾力のない様態に墮ちるでせう。私達としては、奇縁とも云いたい此の改築工事に關係して、教會側の深い御理解の中に協力を終りましたが、デザインの巧拙は皆様の御批判御教示を恵けるとして、兎も角、悔なき奉仕をした心で居ります。(23.7.10) 宇賀一郎

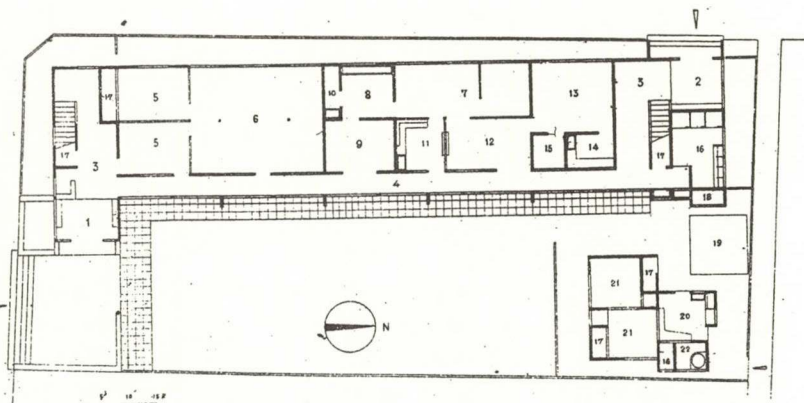
二階平面圖

- | | | |
|----------|------|---|
| 1. 講 演 壇 | 5. 六 | 帖 |
| 2. 講 習 室 | 6. 便 | 所 |
| 3. 圖 書 室 | 7. 倉 | 庫 |
| 4. 廊 下 | 8. 物 | 入 |



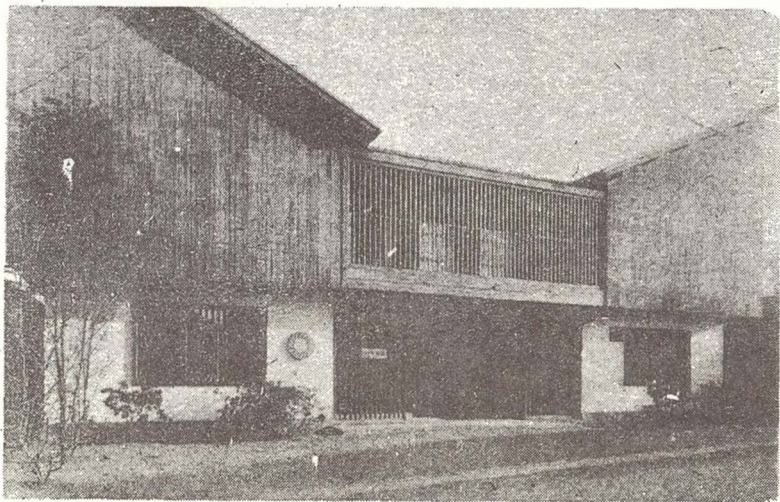
一階平面圖

- | | |
|------------|-----------|
| 1. 正 面 玄 關 | 13. 齒科治療室 |
| 2. 裏 玄 關 | 14. 技 工 室 |
| 3. 廣 間 | 15. 更 衣 室 |
| 4. 廊 下 | 16. 便 所 |
| 5. 應 接 室 | 17. 物 入 |
| 6. 事 務 室 | 18. ポンプ室 |
| 7. 診 療 室 | 19. 水 槽 塔 |
| 8. 處 置 室 | 20. 附屬家 |
| 9. レントゲン室 | 炊事場 |
| 10. 暗 室 | 21. 同 居 室 |
| 11. 藥 局 | 22. 同 浴 室 |
| 12. 待 合 室 | |



所 在 地

大 阪 市 西 區 江 戸 堀 上 通 一 丁 目 七



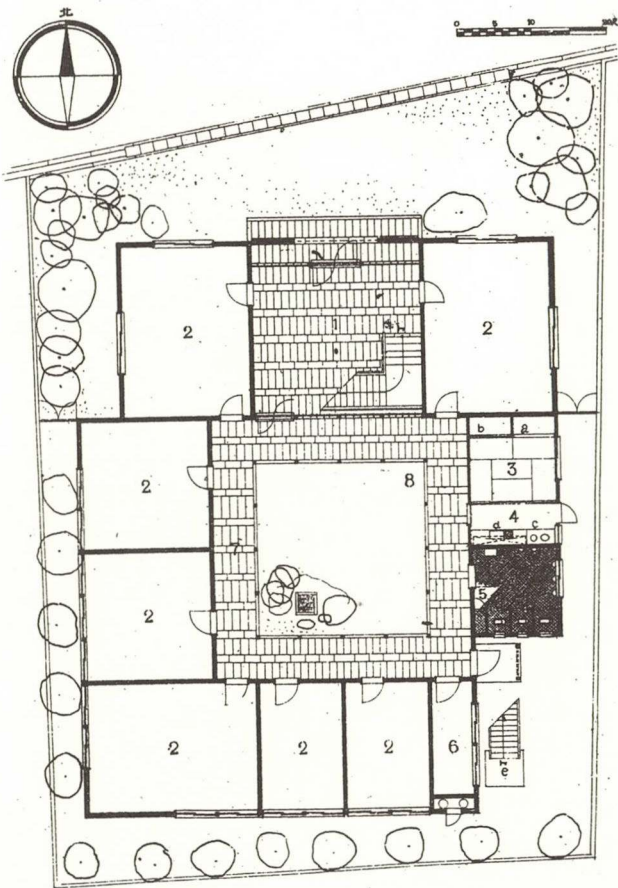
正面外觀

上層部 檜縦板張オイルステイン仕
上ゲ
下層部及庇跳木出シ天井裏 白漆喰
仕上ゲ
縦格子及梁、オイルステイン仕上ゲ
内部グラル クリアラッカー仕上ゲ
庭 砂利敷、
玄関床 人造石研出シ目地切り、地
伏 稲田御影遣目地グラル及玄関の
獨立柱、クリアラッカー仕上ゲ
植込ミ モツコク、下木 トベラ及
ヒラトツハヂ
(西及南面露地植込ミハ梧桐)

設計施工 關西建築工業株式會社
設計擔當 西澤文隆

一階平面圖

- | | |
|-------------|-------|
| 1 玄 關 | ホ ー ル |
| 2 事 務 室 | 室 |
| 3 宿 直 | 室 |
| 4 厨 房 | 房 |
| 5 便 所 | 所 |
| 6 電 話 交 換 室 | 室 |
| 7 吹 放 廊 | 下 庭 |
| 8 中 | |
-
- | | |
|-----------|---|
| A ト | コ |
| B 押 | 入 |
| C カ マ | ド |
| D 流 | シ |
| E 非 常 階 段 | |



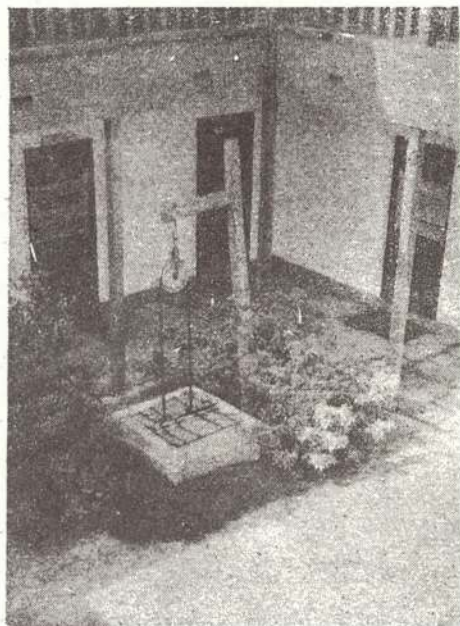
制約された各種条件の下に於て出来うる限り楽しい事務所を造らうと云ふのが意圖であつた、中廊下の憂鬱を避け硝子面を節約しながら空間を楽しめる様に、中庭を取り入れ、その周囲に吹放しの廊下を廻した。吹放しの廊下は嚴冬に寒いだろうといふ意見はあつたが暖冷房設備を完備し得ない、バラックであつてみれば特別その爲不便を感じる事はない。中庭には最初寒竹の群生をあしらふ豫定であつたが植樹期の關係上用ひ得なかつた。

この建物の特徴たる中庭と二階の跳ね出しには僅かではあつたが南方に生活した日の郷愁が流れてゐたかも知れない。

(二三. 八. 二八. 西澤生)

井戸は既存のものを挽けた井戸側丈熔石にて積み代へて利用したもの。あしらはモツコク、ヒラトツ、ジ

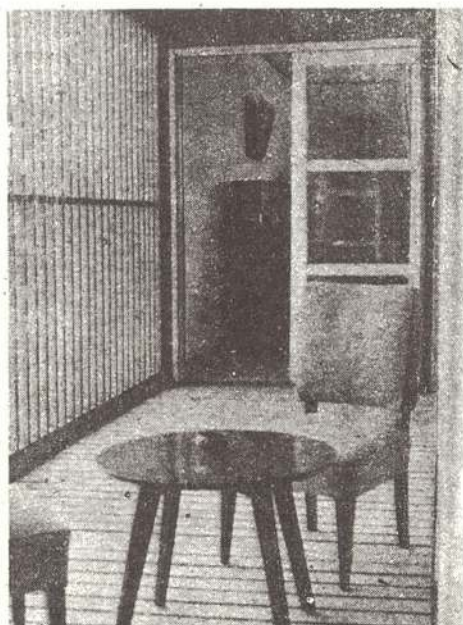
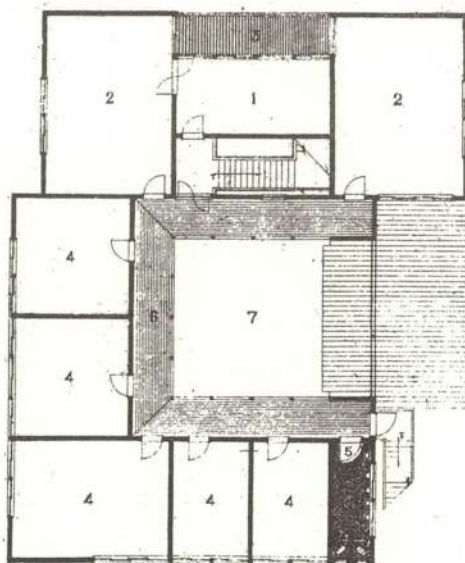
(最初は寒竹の叢で散らす豫定であつたが時期悪く、寒竹が入手出来なかつたのと施主の希望とあつて寫眞の様に庭の一隅だけをあしらふ事となつた)



二階吹放廊下より中庭を見下す

二階 平面圖

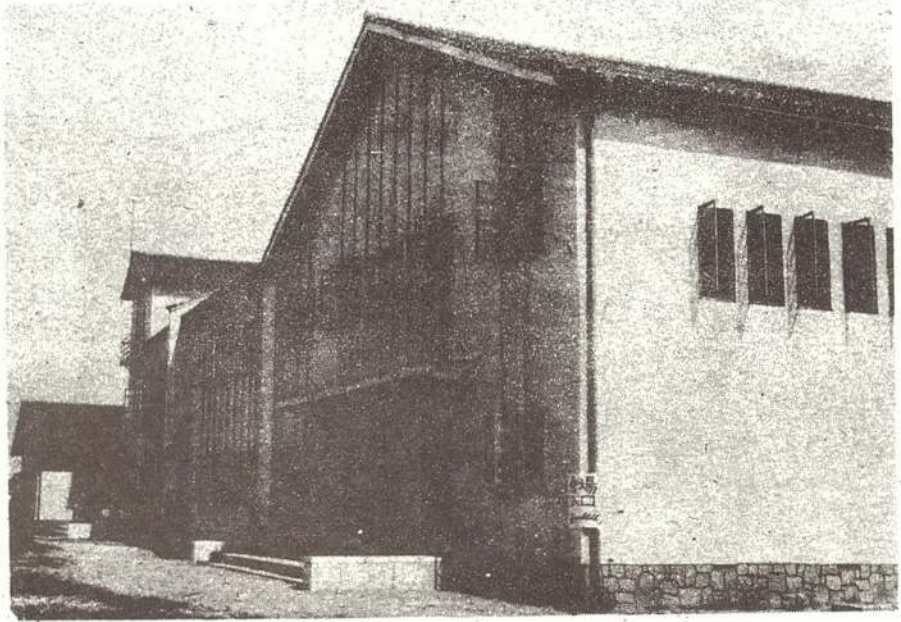
- 1 ロビー
- 2 クラブ室
- 3 テレス
- 4 事務室
- 5 便所
- 6 吹放し廊下
- 7 吹抜け



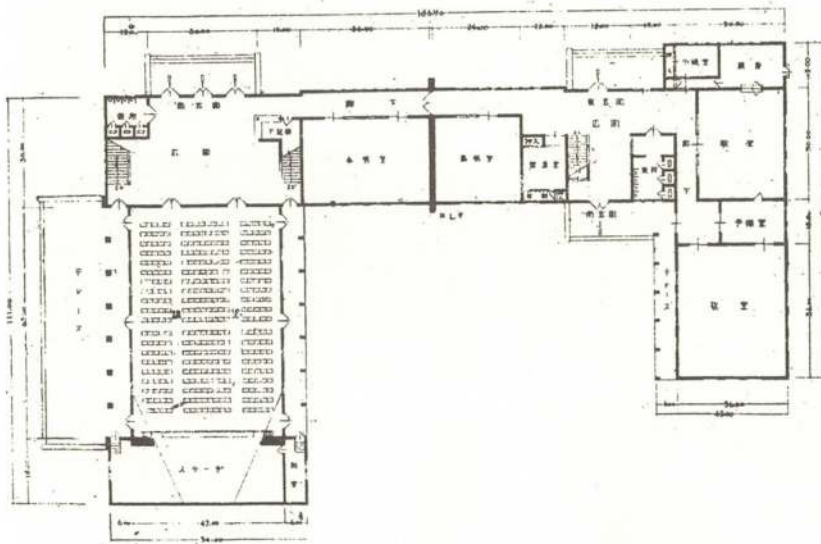
二階ロビーテラス

格子オイルステイ。簀子クレオソート塗

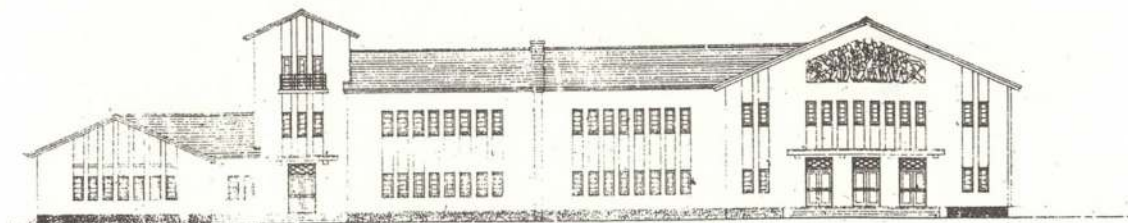
西北方ヨリ正面
玄関ヲノゾム



一階平面圖



設計者 愛知縣營繕課
 施工者 株式會社木村組
 名古屋支店
 構造 木造二階建、一部
 平家三階建
 屋根鹽焼瓦葺
 屋内外消火栓付キ
 竣工 昭和二十三年五月
 十五日
 敷地面積 約二千坪
 建坪 三百三十七坪五合
 平家部 九番四坪
 大教室、小教室(食堂)
 厨房、小使室、豫備室
 便所、テレス等
 三階建部 四十五坪
 東玄関廣間、南玄関階
 段室、三階廣間、二階
 廣間(ベランダ、旗竿
 付キ)



正面立西側

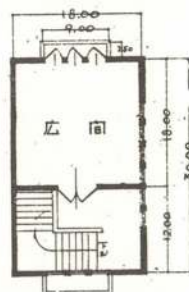


南西方ヨリ講堂ヲノゾム

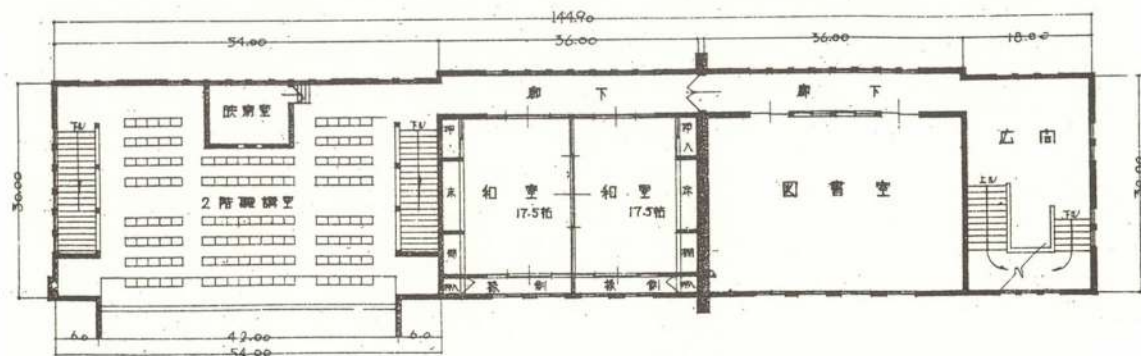
二階建部 百二十四坪
 大事務室、小事務室、宿直室、
 圖書室、日本間二室（各十七帖
 半）等防火壁（防火戸）付キ
 講堂部 二百十七坪
 講堂、西玄関廣間、聴講室、映
 寫室、舞台、控室、電気室、下
 足室、階段室、テレス等
 仕上 外部 モルタル粗面色モル
 タル吹付け仕上
 各テレス腰、及講堂突出部着色
 モザイクタイル貼り全腰二尺鐵
 平石貼り
 各玄関及テレス段鼻及手摺花崗
 石
 内部 天井
 木毛板押縁一部テツクス漆喰
 （一部粗面）打上ゲ天井、日本間

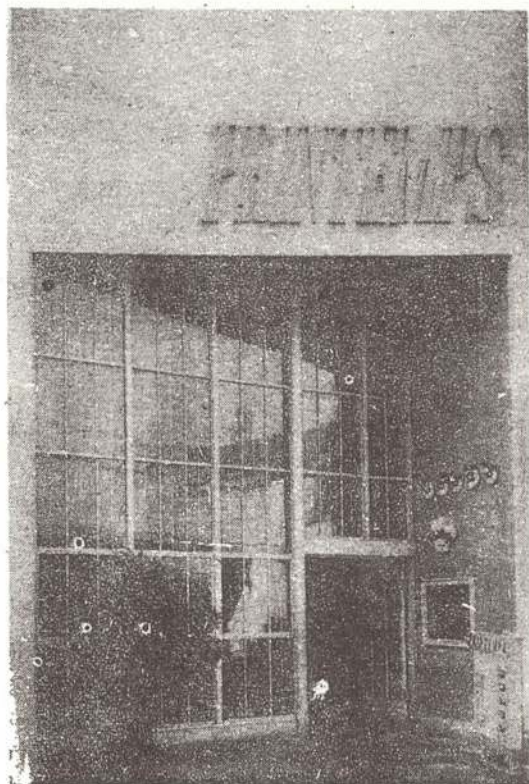
格縁及竿縁天井壁、漆喰仕上げ
 （一部粗面）日本間砂壁及黄大津
 壁腰
 檜横板羽目厨房、便所白角タイ
 ル
 講堂、聴講室、東玄関廣間二丁
 掛タイル貼り床
 堅木フローリング、一部檜フロ
 ーリング（舞台、日本間廊下）
 厨房、便所、南玄関、講堂廣間
 モザイクタイル張り、各テレス
 下足室四半目地モルタル仕上ゲ
 塗装 各木部油性ペンキ一部ニス
 仕上ゲ（階段室及舞台）漆喰粗面
 仕上ゲ部、木毛板及テツクス仕
 上ゲ部、水性ペンキ仕上、日本
 間襖ウルシ塗り

三階平面圖



二階平面圖





正面入口

建築主 中 川 悠 基
設計監督 村 野 建 築 事 務 所
施工者 浪 花 組
竣工 昭和二十二年一月
一階床 人造石研出し
二階床 リグノイド
内 壁 プラスターペンキ塗り 木部ペンキ塗り
外 壁

正面 人造石 カキ落シ 一部モザイクタイル
巾木人造洗出し

裏面 モルタル カキ落シ

天井 プラスター 海綿タタキ仕上り

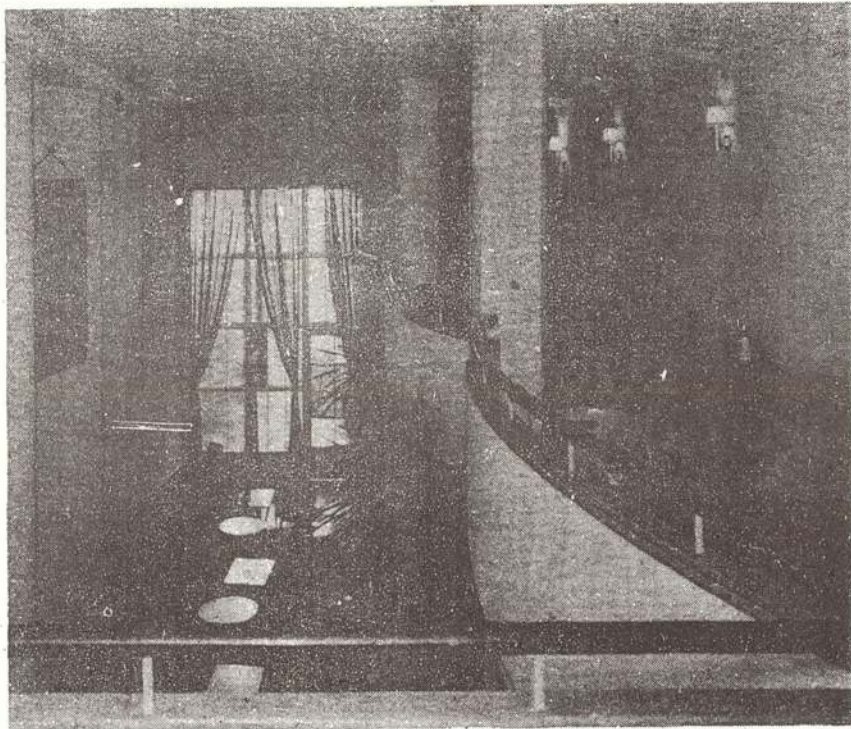
屋根 片流シ鐵板葺キ

一 階 30.5 坪

二 階 15.0 坪

終戦後三年、大阪の繁華街心齋橋筋の復興振りは一應機軸の埋合せを完了したといった形である。

ベラツクではあるが夫々思い思いの化粧をこらしたファサードが吾々の目をひく。中にはこれだと思つて脚を停めるものも少ない。しかし建物の中に入つて店舗内を眺めわたして見てがっかりするのが大部分である。それには色々の理由があるだろう、建築主の建築に対する理解の程度或は財政的な事情から多分に宣傳的な意味をこめて顔だけに思い切り御白粉を塗ろうとしたこと。設計及施工に當つた人達の建築家としての技倆や良心的な心構え、（それはたとへば財政的には乏しくとも、技術を基盤として持つ藝術家としての良心の有無の問題である。）建築意匠家として大切な獨創性、家具や細かな什器類にまで流れる一貫した設計精神などの問題……。

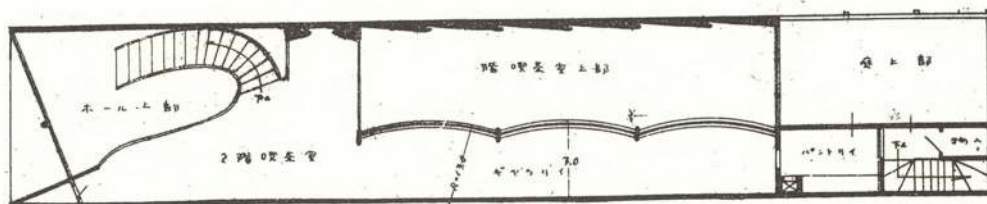
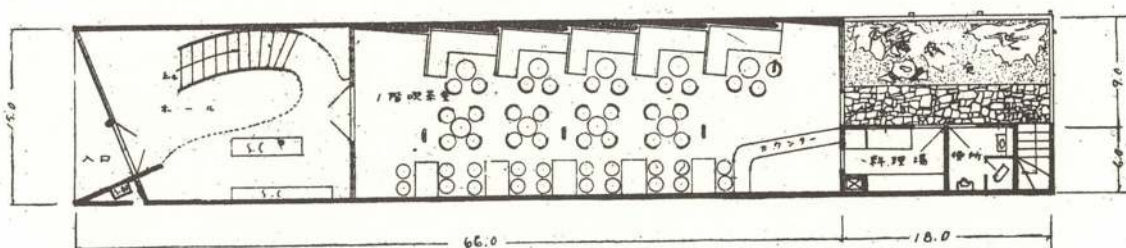


内 部

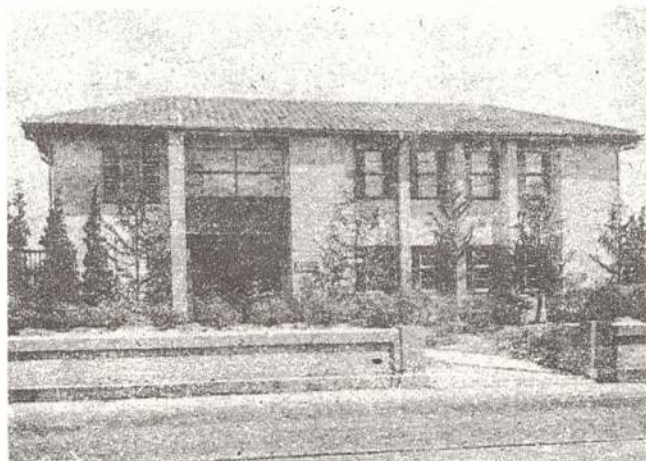
その外まだまだ多くの理由が数えられるだろうけれども、何と顔には御白粉口紅をドギツク塗りつけて内容の空っぽな建築の多いことよ。これは建築家だけの罪ではない。結局日本人の造形に対する感覚なり理解の程度を示すものといえるだろう。しかし再び過去の建築と同一のものを繰返すか、生れ變つた日本にふさわしい建築を造り上げるか復興建設がやかましくいわれる今日身をもつて造形を實踐する建築家の責務は極めて重い。

喫茶店「ブランタン」はそのような復興建築の多い心齋橋筋の中にあつて小柄ではあるけれども顔と内臓が共に健康的で氣持良く優れたものとうことが出来よう。

一階平面圖



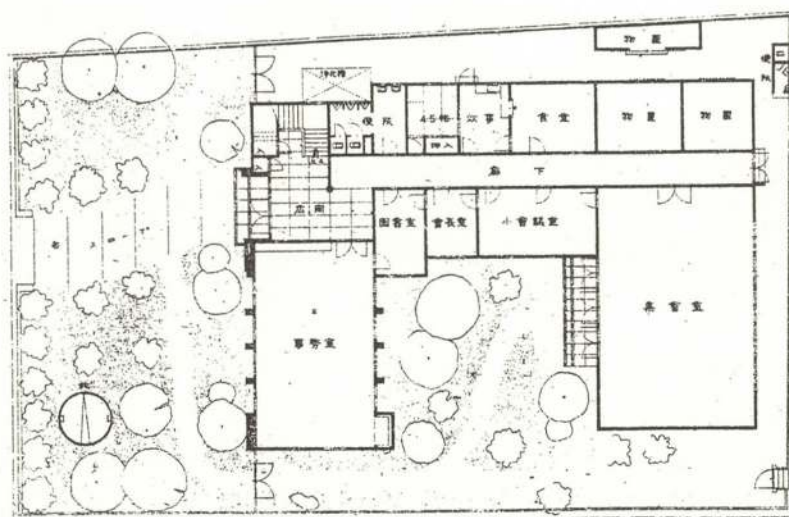
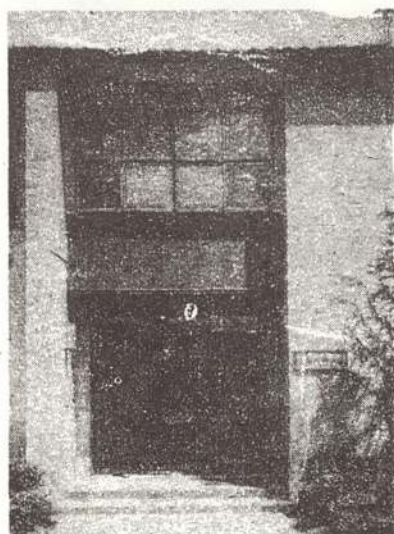
正 面 外 観



設計 施工 株式会社 大林 組
設計 擔當 高 木 保 久
敷 地 大阪市天王寺區上本町三丁目三十二番地
市電上本町三丁目電停前
建築面積 一階 117.260坪
二階 36.733坪
延 153.993坪

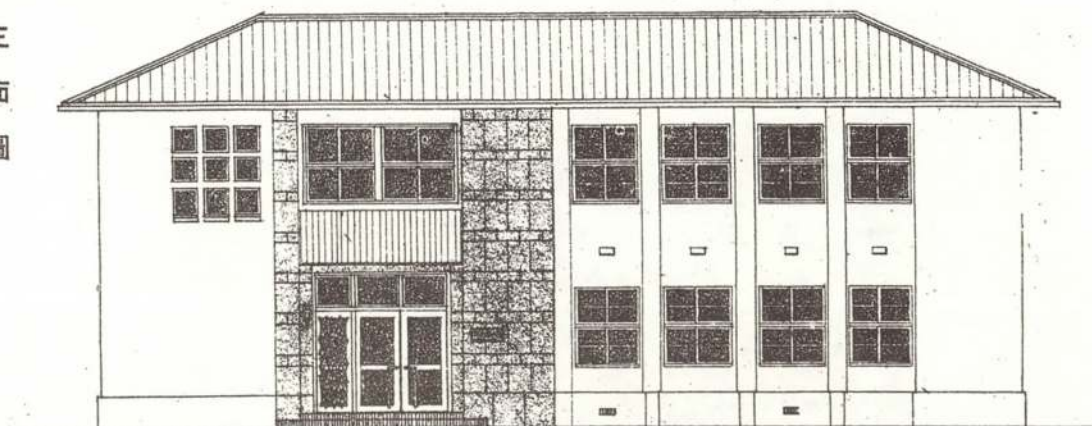
外部仕様
外部 4.5寸勾配 日本瓦葺
本館外部壁体色モルタル
摺落シー部玄関廻りのみ
テラゾーブロック張付け
他は總てモルタル刷毛引
き及下見板クレオソート
二回塗
外部木部見え掛りは總て
ペンキ塗とす。
内部 和室を除き内壁は總て漆
喰塗又は水性ペンキ塗和
室は總て砂真壁仕上
天井一ツツクス又はベニ
ア板水性ペンキ仕上。
床一椽甲板張ステイン仕
上及畳敷き
便所一床モザイクタイル
腰、36白色釉藥タイル壁
天井漆喰仕上。水洗放流
式。

正 面 入 口

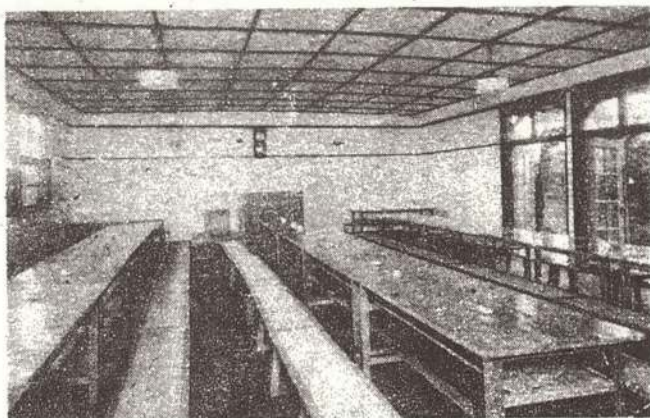


一 階 平 面 圖

正
面
圖



内
部



大阪府醫師會館建築について

本會館は從來現在位置に在りましたが、戦災によつて焼失し府下三千の醫師の協賛によつて再び此處に建設せられたるものであります。

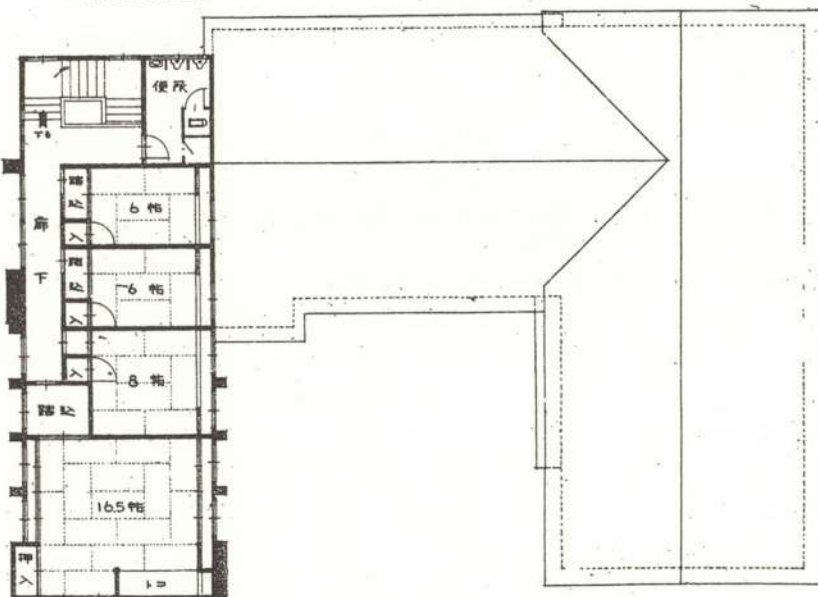
原平面計畫は施主の大體の意向を設計者として少々手を加へたるのみで大むね施主の原案であります。敷地は比較的恵まれたる状況により、現在建築線より相當後退せしめて本館を位置し、こゝを綠化として建物を綠の中に納めました。

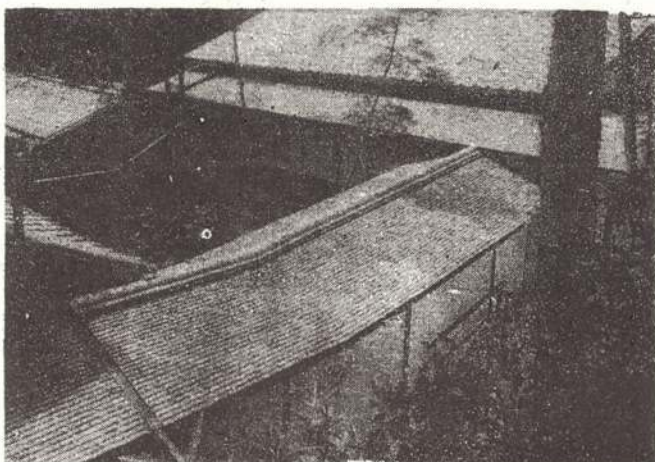
工事は豫算の關係上内外共に手を入れることが出来ず、正面玄関廻りのみテラゾーブロック(茶褐色)貼付け外壁はモルタル掻落シ(淡青色)とし其他はモルタル刷毛引と致しました其他は大同小異で見るべきものはありません。

内部は大體一階を事務關係の洋室とし二階は和室四間で足腰をのばして會談出来るやうにしました。只設計者とて残念なことは、正面庭園の前垣を在來の煉瓦造を利用してモルタル掻落で仕上げたのを豫算でもあれば玉石積又は鐵平石貼にでもすれば、幾分外觀上よろしかつたのではなからうかと思ひます。

(高木)

二階平面圖





全 景

(東側崖上よりの鳥瞰)

大屋根及渡廊下 棟瓦、大佛瓦

下庇 榎手割柿葺、

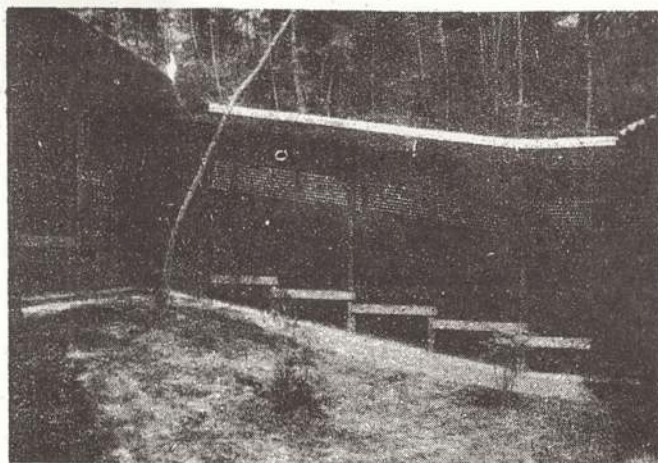
廊下屋根 杉サビ皮 柿葺

外壁 白漆喰仕上

渡廊下

柱面及壁 豪東錆壁、連子 檜角材

床 檜縁甲板張、框檜材、角留メ



理解ある施主と、戦争の爲に全然汚されてゐない大工に遭遇した事は設計者にとって最も幸福な事であつた。

壁は内部を豪東錆壁、外部白漆喰といふ立前で塗り分けてみた、北側土縁部下庇下及、渡廊下内面は感覺的に内部である南面の下地窓のある壁は理窟から云へば外部であるが、建築は理窟ではない。尙この下地窓は最初もう少し小さかつたのを坂倉先生の助言によつて寫眞に見る様におさめる事が出来た。

下庇及渡廊下の柿葺はすべて榎の手割の豫定であつたのを値段の關係で杉の錆皮とした、全部杉の錆皮に変更したつもりのを加藤氏の方で餘り悪いと思はれたのか、南庇丈榎の手割にされてしまつたのは却つて迷惑であつた。

北庭露地の部分の飛石は直線的に感じを出す様努めた、蹲居を廢め、西側の崖を利用して山際の清水の様に崖から水をしたゝらせてみた。

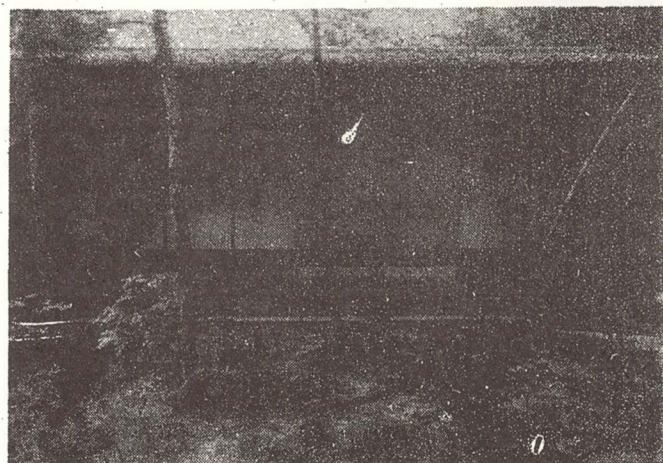
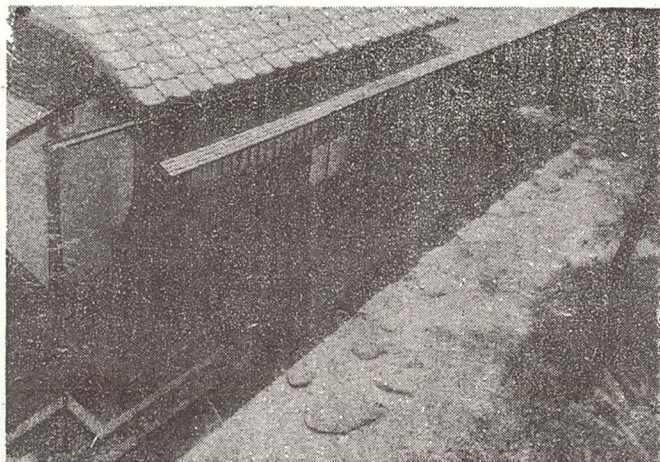
内部は荷物未整理の爲撮影出来なかつたのは残念である。

8. 6. 西澤生



西側崖上より 露地を望む

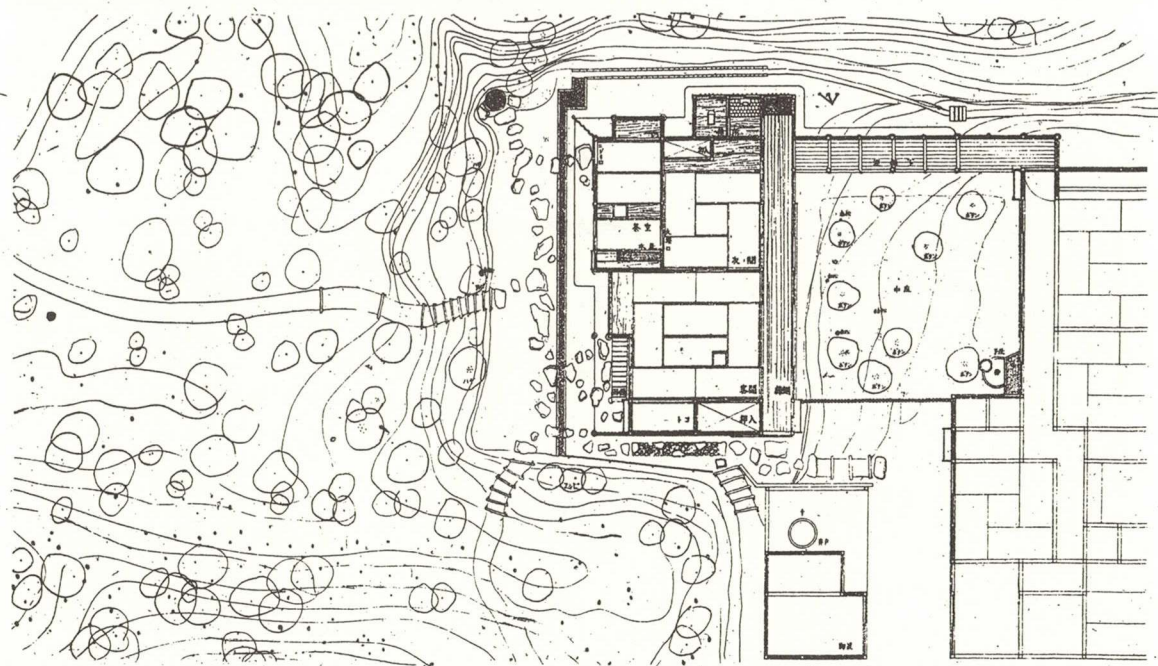
西側面上より露地を望む
土、白河砂、赤土混合土
飛石鞍馬石 杉苔散らし



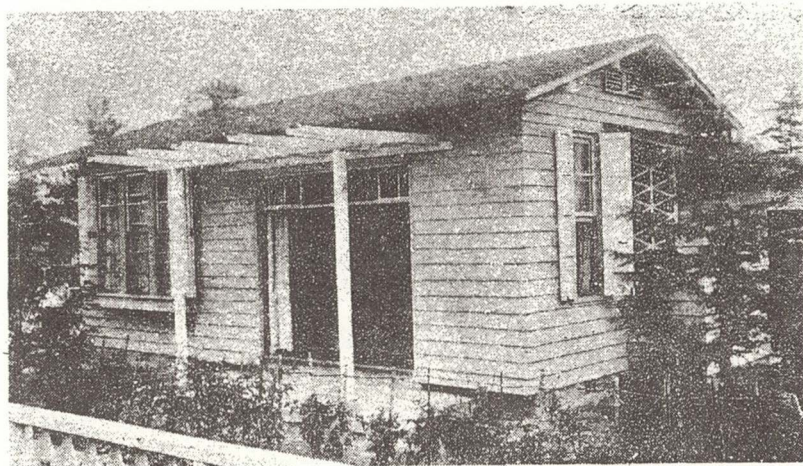
南面外観

壁 聚楽納壁、下地窓 萩
樋 銅板

平面圖



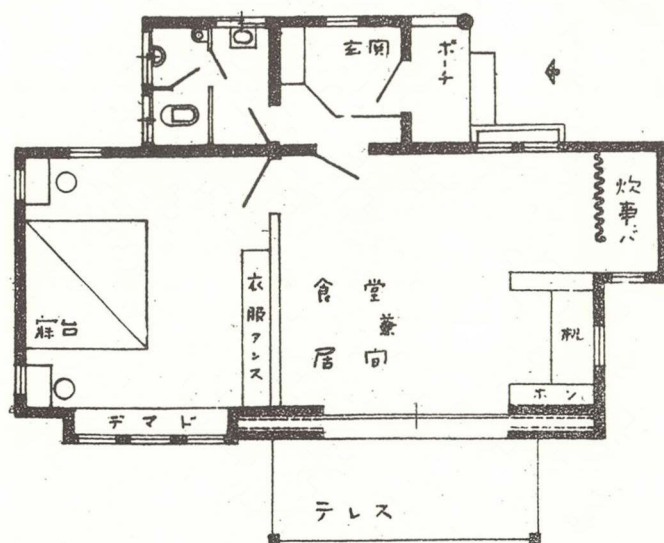
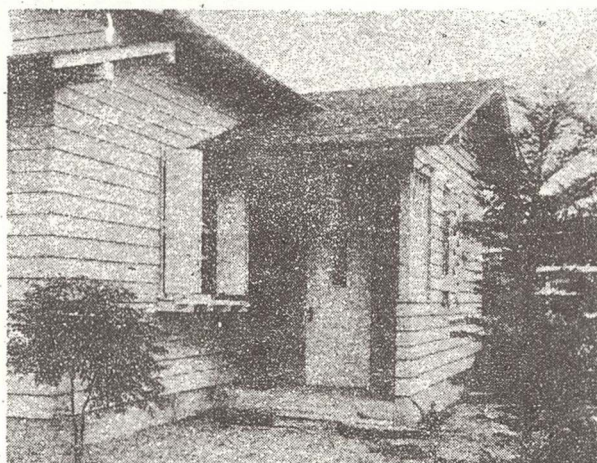
場 所 奈良縣西大寺山陵



A 氏邸説明

A 氏邸は息子さんの新家庭のために主家の隣りに建てられたもので十帖大の居間と八帖大の寢室の二間、それに簡単な炊事場、化粧室

入浴、食事の大半は主家ですまされるのでこう云ふ形式をとりました、居間の一隅の机書棚、寢台衣服ダンス、回転鏡の付いた化粧机ナイトテーブル等大工の手によって作られました。



構 造

建築面積 十二坪

耐震上家根を軽くする爲とバンガロー風の外觀の要求で勾配を三十五分とし砂付ルーフィングを切つて一文字葺としペンキで栗色に着色をした

外壁下見板ペンキ塗り内部壁天井漆喰塗り床檜フローリング板張り 以上

あめりか屋設計施工
設計擔當 今西茂雄

これからの建築はどうあるべきか

◆ 座 談 会 ◆



出席者

司會者 西山卯三 (京大助教授工博)

梶原三郎氏 (阪大醫學部教授
醫博)

竹腰健造氏 (日本建築協会
會長)

小林一三氏 (元復興院總裁
商工大臣)

中野順次郎氏 (都島工業高等學校
教頭)

近藤博夫氏 (大阪市市長)

西脇リカ女史 (國際文化協会
會長)

坂 靜雄氏 (京大教授)

和辻春樹氏 (元京都市長工博)

庄司 光氏 (生活科學研究所
醫博)

場所…… 兒島邸本會分室

『これからの建築は如何にあるべきか』



竹腰 本日は非常に暑さにもかかわらず、しかも御多忙の中をわざわざ本會のためにお集り下さいましたことを厚く御禮申上

げます。

御承知のように多數の家屋都市が戦災のために壊かれまして、いまようやく復興の機運に際會いたしておりますのでありますが 當會としてもその性質上大きな關心をもちましてどういふふうに進



復興街スケッチ ① 千日前 スバル座

んで行くべきか、これを根本的に決めてかからないとまたふたたび誤つた方向に導かれて行きはしないかといふ点を憂慮いたしまして、この際皆さまのお話を承つて新しく進むべき指針を得て参考に資したいと存じおねがい申上げましたところかく多数の御賛同を得ましたことは、本會にとりまことに光榮に存する次第であります。どうかこの機会に御腹藏ない御意見なり御批判をおねがいいたします。

それでは司會を西山さんにお願ひいたします。

『都市の復興はどうするか』



司會 都市が戦災のために焼かれてしまつてこの復興については、まだバラツク建てが相當あり根本的復興に關してはあまりハツキリした方向が出ていないように思います。これ

を建築の面から觀察して將來都市はどういうふう
に復興さるべきであるかといふ点について、まづ
お話をうかがいたいと存じます。まづ小林さん
をお願いします。

『都市復興の在り方』



小林 建築というものは戦災
などの方面から觀察してごなた
も異論のないという点は不燃焼
の建物でなければいけない。こ

ういう点はみな一致しておるところといえる。し
からばこの不燃焼の建物を原則とする建前をとる
ならばだ、いまの都市に對する觀念というものを
當局者は一變しなければダメだと思ふ。いままで
の都市は平面的にだだつ廣くただ横へ横へとひろ
がつて、そして放任されたまま自由に伸びて行き
タコの足のようになつて都會が擴がつて行く、その結果
がどうかという結局交通難を來し、都會というも
のは不潔なもの不衛生なもの、設備の不完全なも
のといふことになつてしまふ。

だから生活は郊外でなければ住めないといつた
ようなまちがつた考えを一般のものに感じさせる
ことになる。住宅を不燃焼にしよう。こういう一
つの原則を建前として漸次そういう方向に進んで
ゆくとするならば、これは都市をもつと小さいも
のにするといふことに當局者の頭を一變させなけ

新しい設計と施工

關西建築工業株式會社

取締役社長 山澄忠三郎

大阪市北區絹笠町大江ビル
電話 堀川 (35) 四七三番

りやダメだ。だからしてただ大きい都市のみをつくるということのみを考えずに、ごく完備した都會をつくらなければならぬ。しかるに今のこの市を觀てみてもただ廣くしさえすればいいと考えておるようだ。こいつを一つ根本的に是正してゆくことが必要だと思う。御承知の通り外國の都市はどこへ行つても日本の人口のふりあいからすれば三十五萬か四十萬位の都市で非常に小さいものだ。

これは立体的になつておるからそうなつておるのであるが、いまのまま不燃焼にしようしようといつて、野放圖にひろげて行つたらどうなる。水道、ガス、電燈、あらゆるものが五階建を標準にするなれば一階であればその五倍かかる勘定だからこれをもつと集約したい都市にする。

完備したものにする。空地は綠地々帯にする。

交通はもうセンターには大体歩いて行けるといふように愉快な快適な都會をつくるという觀念をさきに植えて、それを方針にしなければ私はいまのようにただ不燃焼の建物だつてただ擴げんちやとてもやりきれものじゃないと思うんだ

近來どこの村でも合併合併というんでただ大きい市をつくることのみしか考えておらん。もう大きい市をつくつたらばもう經費倒れですぞ。水道一つつくるんだつてまん中に大きな水源を挾んで何本も水道管を引く、田舎じやとても立派な都會



復興街スケッチ ②

道頓堀風景

ができてこはないと思う。まづ第一に不燃焼の建物をつくるとか、將來のことを考えてゆくとすれば都市をどうするかということを考え、それをさきに決めていただきたいと思いますね。

司會 燃えない都市をつくらなければいけないということはこの戦争でも、またこの間の福井の大地震でもハッキリ認識されておると思うのですが、燃えない都市をつくるについては不燃焼の建築をするという方法とつりあいのとれた空地を取つて建物に相當の間隔を置く、不慮の天災にも大火事にしないように現在の都市計畫の方向を固定しよう。都市は大きなものにして、その中の人口密度は小さくしてバラバラにしようといふ考え方が割合強く出ておると思うが、小林先生は都市は平面的に大きくするということがいけない

營業品目

朝日波形スレート
" 小平板
" 石綿煙突
" 厚形スレート

朝日スレート株式會社

大阪工場 大阪府中河内郡加美村松山町
電話東住吉 1518・2046・326

大阪營業所 大阪市北區會根崎上一ノ二八
電話堀川 2707・2054

本社 東京都中央區銀座七丁目三番地(朝日ビル) 電話銀座 2090・7456

横濱工場 横濱市鶴見區鶴見町四七〇 電話 2175・2285・2939・4373・4890

名古屋工場 名古屋市中川區富船町四ノ一 電話本局 269

岡山工場 岡山縣淺口郡玉島町電話玉島524

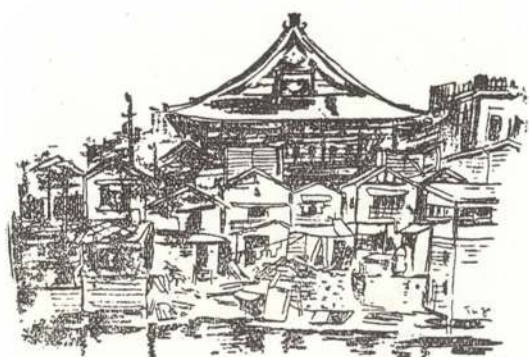
門司工場 門司市田之浦昭和町 電話 2949・2483・2863

札幌工場 札幌郡白石村 電話札幌 5685

熊本工場 熊本縣下益城郡當尾村

金澤工場 金澤市荒町一丁目四六

右左府石綿鑛山 涉流郡日高村 電話日高 5



復興街スケッチ ③

道頓堀 中 座

といふようないまの御意見を承つたのですが。

小林 建設費がとても要る。やり切れるものじやない。電燈、ガス、水道、下水設備その他凡ゆる施設に莫大な経費がかかる。そして修繕でも何もかも將來これが市民の負擔にかかると思ればその点でも實に莫大なものになり、負擔に堪えられないじやないか。

司會 この点について非常に Compact なことが特徴であるが船についての専門でいらつしやる和辻さん如何ですか。

和辻 ただいまお話のような御意見には同感で至極ごもつともだと思います。日本の都市というものには都市らしいものがない。ただ原始以後の生活が比較的にしやすかつた場所へ人が集りはじめた、それがズルズルベツタリに大きくなつて



來たものだ。だから本當の都市計畫でもつてその都市ができておるといふものは日本にはないじやないか。したがつて日本人獨得の思想の在り

方その現れが少く都市の内容も實に貧弱です。

これはあらゆるものについて日本のものは貧弱のように思える。都市についても同じだと思ふがいまのお話のように不燃性にするということは、都市としてはまあ一部に離れたところの郊外にくつてもいいかも知れないが大体私はいわゆる日本の大都市といふものはまづ内容において根本は地下工事それから出發して本當の都市をつくりあげて、同時にその上に建てらるべきものはいまお話あつたように立体的に不燃焼の建物を建ててそして緑地をふやす。それでなければ都市としての能率はあがりようがない。いま建つてゐるバラックにしたつて始末が悪い。そこへもつてきて交通機關は貧弱だ。集團生活をするのにわざわざ不便なものをつくつておるといふかたちではないかと思ふ。むろん日本では地震が豫想されるから耐震にしなければならぬが、假に郊外に一部木造建築を許しても完全な耐震構造といふことが絶対に必要であるが、都會としては全部鐵筋コンクリートでいいじやないか。むろん集團住宅となるわけだが、日本人としてもそれくらいのところに住むこ

營 業 品 目

十八吋スレート・浪型スレート
テックス竹ラス・木毛セメント板
フェルト・ルーピング・各種建材一式

佐 賀 産 業 株 式 會 社

本 社
工 場

大阪市東區唐物町四丁目二十七番地
四 國 工 場・宇 部 工 場

とにならないければ、國家全体の能率が上がりようがないじやないか。そういふ意味でやはりどこまでも不燃性の大きなものでも實行できるかどうか。理想としてはそうあるべきだと私は考えております。

司會 不燃性の立派な建物にせなければいけないのであるが、現在都市のまん中に不燃性の建物が非常に鈍重なものかいいか、將來地産ということを見ると現在のような鈍重感と申しますか非常に柱が太くて強い、壁も厚いというそういふものにするか、それよりもつと輕快というか將來構造が幾分變つて行くというようなことにならないででしょうか。

坂 いまの話なんです、それは住宅とかそれから事務所、銀行とかこれらのまるつきり使用目的がちがうとか部屋の大きさがちがう。だから昔のような事務所なんか固定しておつたような頭で判斷しちやいけないと思ふ。もつと資材の面でも節約するところがあるし、構造でも外觀でもとにかくああいふものでないものが、出てくるだらうと私は考えておるがね。どうだらう。

司會 われわれとしましては新しい都市は不燃焼の建物にしなければならぬといふお話で、ただちに鐵筋コンクリートを想像するのですが、さきほごからの小林先生なり、和辻先生のお説では



復興街スケッチ ④

心齋橋筋ノ横丁

まあ設備をもつと完備したものにしなければいけない。

日本の現在がそういう点でまだ、特に將來こういふようになってゆかなければならぬといふようなことについて庄司さん。



庄司 都市といふものは私の方としては保健衛生の都市といふものを考えておるわけですが、御承知の通り今日まで都市の保健的な方面の考慮といふことがまるで行

はれていない。ほとんど零であるといつていい。殊に大阪を観ると保健的な面から考察すると有害なものばかり、住宅の面でも不良住宅があり、煤煙、騒音の問題、内容的な方面では全くまずい、

疊・疊表及材料一式・補修工事一般

大阪疊興業株式會社

本社營業所
第一工場
第二工場
第三工場

大阪市北区堂島船大工町三
大阪府豊能郡槻市郡木古八
池田府南河蒲生郡
大坂賀縣

四落町町



復興街スケッチ ⑤

梅田 O S 劇場

最近では煤煙、この降灰量を計つてみると戦争直後においては一時減つていたが最近ではまた非常に殖えてきてゐる。石炭の量は上がらないが降灰量からみると相當上がつてきてゐる。またもとの煙の都が再現されるのではないか。都市全体の設備としてはそういふ方面を相當考慮してもらいたい。それから下水の問題。これは大阪ばかりじゃないのですが非常に悪い。都市を建設的の面から観て建設されるといふことと共にこれの設備の問題、下水の問題、煤煙の問題、水道問題その他いろいろ保健上の設備について十分完備してもらいたと思います。結局いままでの日本の建築の内容と申しますと、事務所なんかある程度比較的簡単で行けるわけですが、これからの集團住宅、その内面的の水道とか電気、ガスそういふものも完備してもらいたい。ただかたちの上だけの不燃

性、健康上悪いものが出来るといふことは嚴に警戒していただきたいといふことを現在考えておる次第であります。理想的都市をつくるということについてはそう都市の範圍の廣大なものでなくてもいいだらうと考えておるわけです。

小林 自然外國を観るとよくわかる。イタリアのミラノ、トリノ、私はあの邊を觀て廻つた。十八ヶ所ばかり廻つて觀たのですが、實にこじんまりとしてゐる。そして御承知のように二千年前からの封建制度の遺物で街には城壁があり、小さい都市でもまとまつてゐる。そのかわり高い家でもないが四階や五階の家は澤山ある。殊にただいまお話にあつたように下水なり水道などは完備してゐる。日本のように水洗便所に改造せずして外國人に遊びにこいつたつて、それが改善されていなかつたら來るものはない。それが一番難題である。向うのは小さいが整つてゐる。それに引きかへ日本のはただ、だだつびろいだけだ。

司會 つまり不完全な大よりも、完全な小ということですね。

小林 ところが實際は全國でいふと都會はだんだん大きくなりつつある。われわれがいかにか云つたつて何と申そうが、デモクラシー政治で皆議論があるんだか知らんが大きい都市でなければ承知しませんからね。(笑聲)

大阪について考えてみても、北の方が一面に何

疊 ★ 家具

日本建材工業株式會社 大 阪 營 業 所

大阪市南區順慶町通三ノ十・電話土佐堀(44)—926番

メートルづつどうとかこうとか、あすこを埋立てて二百五、六十萬坪も埋立て掘割の土を取つて新しくやつて行こうとしておるが誰が考えてみたつて、そんなものは緑地々帯にしてしまつてそしてそれくらいの人を抱擁するようにするのが一番いいにきまつておる。そこで私は一つ大阪でやつてみたいと思ふのはあの堂島と中之島の兩岸、この川を挟んであつちこつちに緑地々帯をこしらえ、そして五階ぐらゐの家をすつと立ちならぶ建築物で美觀を呈する事が出来たならばと考えておる。そうなるともう郊外あたりへわざわざ遠いのに歸る人もなくなると思ふね。そういうふうなところを一ヶ所か二ヶ所造るといいと思ふ。そうすると堂島川を隔てて兩方からちようご今の渡邊橋、こつちは日本銀行の裏あたりのところがいい住宅地

になると思ふね。



中野 ただ擴げるより完備せよといふことですな。

小林 そうです。事實大きいのは經費がかかつてダメです。

司會 たとえば大阪という大都市は非常にこう集約するとなると人口が少くなると思ふが。

小林 その通り。大体そういうふうになると大阪市は二百五、六十萬ぐらゐが限度になるんじゃないか。



復興街スケッチ ⑥ 新興事務所街(御堂筋大丸前)

司會 現在の大阪市の計畫ですと舊大阪市が二百五、六十萬で抑えようとしておる、國土計畫で五百萬を出ておるのを約半分ぐらゐにおさえようとする事になつておるが、それをまん中に集めて密度を高くして住んで非常に便利だというふうにし、そして周圍には緑地々帯を残しておこう

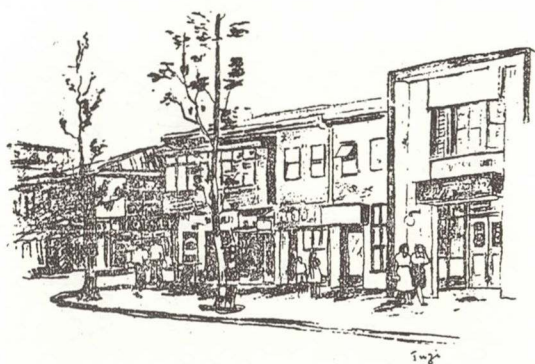
小林 自然にそうなるんじゃないやありませんかねまん中をそういふ設備にするとただこれは御質問以外になるか知れませんが、私は地下鐵が大きらいなんです。昔から反對してきてとうとう佐多博士と議論をして敗れたんですが、大阪市は地下鐵になつたが、私は日本のような地震國で地震の震度がいくら強度がどうのといふことはわからなくとも何時地震が起るかも知れんじやないか。その時にや私はそれみたか(笑聲)といいたいのは、あの關門の地下トンネル、あんなところへトンネ

疊 と 装 飾

昭和産業株式會社 船 木 由 松 商 店

大 阪 市 北 區 老 松 町 二 丁 目 十 八

電 話 堀 川 (35) 二 三 五 五 番



復興街スケッチ ⑦

大丸前新興事務所街

ルを造つて何になる。私からいわせればあんな馬鹿なものはないと思ふ。そりやニューヨークまで行き、サンフランシスコまで行けば大きなのが鐵橋の下を通つてゐる、だが門司と下關ぐらいの間はありやちよつとつなげばなんでもないじやないか。立派な陸上の高架にすりやいいじやないか、なぜ地下を通すようなあんな馬鹿なことをするのか。地下鐵だつてそうだ、あれだつて一ぺん水道に Crack が入つたらどうする。水道が川の下を通つてゐるが、まあこれはハツキリとはいへんがどんな地震がこれからさき百年さきか、何十年さきか、こりや疑問だが一ぺんクラックが入りや鐵道なんてたちまちペンヤンコじやないか。めちやめちやにこはれるじやないか。神戸でもそうだ。

阪神の地下鐵を入れておるが、あれなんぞも疑問にしておるんだ。

鐵道省へ行つて首脳部と掛け合つたんだが、みんな地下鐵にするという議論が多い、私はいつ地震が起るかわからん、地下廢止論をやつたけれどもその時はその時だというて、先生どうですか地下論が多いじやありませんか、國全体としていうことでとうとう負けちやつた。

和辻 私も地下反對論者ですよ。

坂 僕は乗るときは外を見たいからね。（笑聲）私の意見は高架です。

小林 高架は騒音だというが、そういう意識でもつて聴くからよけい響くのだ、しかし今に防音のいいものができるよ。いまフォードの研究所じやゴムよりもつと強いタイヤが出来てゐる。そしてまたレールもトラックもいいものをさかんに研究しておりますよ。

和辻 日本人はとても地下鐵が好きらしいですね。

小林 困つたもんだ。（笑聲）

多勢 こりや模倣だ。

和辻 ものを考えずに眞似ただけだ。如何にも世界的科學の國だといふように見せる看板だけ

高島屋裝飾部

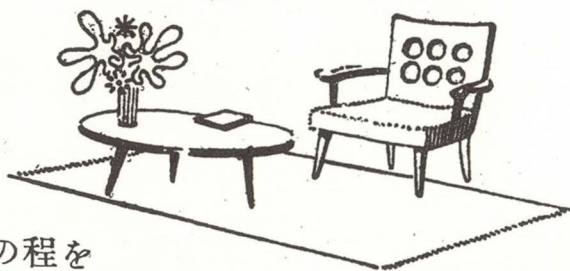
電話(75)1513~1518

大阪難波 ⑦ 七 階

進駐軍納家具
室内裝飾設計施工
車輛内部工事一般
船舶室内裝飾設計施工
店舗住宅改造設計施工

古き傳統と信用を誇る

裝飾部へ何卒御用命の程を



だ、まつたくくだらぬ考えだと思ふがね。高架の方が地下よりずつと安くて済むんだがね。

小林 第一安全ですよ。

司會 ニューヨークの方の地下と高架をくらべると高架に乗らず地下がいつだといふことじやありませんか。邊郎なんですよ。だから乗る人が少いんですよ。

坂 そりや地盤が異ふ、向うには地震がないすべて固い固い岩盤だ。地下は四角に岩を切つておるわけだ、固い岩に穴をあけて通しておる。

小林 高架は随分古い鐵骨が置いてがんにようだが古いし、地下は新しい。こんなところを見てきてみなそうらしいことをいふが高架はあのニューヨークじや不便なところなんですよ、高架の通つておるところは。

和辻 地下は地質がいいからね。ほとんど水が漏らすみな川へ流れるようになっておる、日本じやとてもあれの眞似は出来つこないよ。

地下は京都でもあの乗入れについて私は反對だいまのお話のようにいつグラグラつと来るかわからない、地震の程度もわからないから大阪も地下は危険だよ。

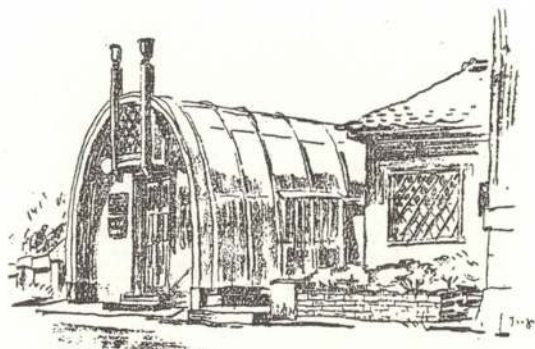
小林 佐多博士は地下論。私は高架論ですいふんやつたもんだ。負けちやつた。とうとう地下鐵が出来にからね。

和辻 一つ川底が崩れたらね。

中野 日本の事情に應じて完備した都市にしてもそういふ性格を織込んで日本の國狀に應ずるように勘案せにやなりませんね。

『近代都市は京都から？』

小林 これは京都が一番うまく出来る可能性をもつておる。京都の神社、佛閣、これは京都の一番いいところ、東山あたりからずつと占領しておる、あれを何十年の間にいろいろと片づけてゆ



復興街スケッチ ⑧

淀屋橋 日建築事務所

く、そしてあの地面に新しい住宅經營をする、すると一番いいところが出来ると思ふんだがね。あるいは木造をそのままおそらくこれは改造が出来ないと思ふが。先生どうだね。

和辻 京都は十分の一で結構ですよ、あんなものは遺物です、何の役にも立つちやいないですよ。だから全部取拂つちやう。(笑聲)

小林 そうなると京都が一番いいものが出来るという可能性があるわけだね。

司會 京都でもまん中に不燃性の五 六階建ぐらいの建物を並べますか。

小林 京都は神社佛閣が解体されて どうなるかということが問題で、その点で一番いい面が出来るかどうかということだね。

建具工事・襖 工 事

● ●
近代的設備
傳統アル技術
● ●

株式會社

柏商會

● ●
責任アル納期
嚴選セル素材
● ●

本 社 堺市濱寺諏訪森町東三丁・電話濱寺三九三番
營業所 大阪市 浪速區 河原町二丁目 一四六七番 地
工 場 大阪市 旭區 今市町一〇七五 電話城東③ 2812



復興街スケッチ ⑨

宗右衛門町 有 明

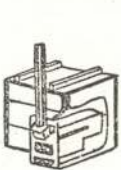
『住宅政策はどうすべきか』

和辻 市を小さくしていいものをつくるといふ市議員は一人もいないね。ただ大きくすること、合併論ばかりだね。

近藤 だいたい大阪の連中に吹込んだよ。あのゴミ溜めの生活をやっておる、一つ戦災を食ふとあの通りだ、火事で丸焼けじやないか、何萬戸焼くつもりなんだ。御堂筋なんかもつと擴げにやいかん、すると廣すぎるといふ反對だ、街を弄ぶものだといふので思ふようにゆかぬ。これは住むものをも誘導して教えにやならんといふ、私は人口の密度を極度に避けようといふことを説いたのだ。



タカラ風呂 タカラボイラー



ビックリする程
早く沸く
風呂とボイラー
二十有余年の経
験をもつ最高の
製品と技術を誇る
御愛用を!



大阪市浪速区賑橋面詰角
株式會社 **タカラ商會**
代表取締役 保科通治

ところがみんなは擴がる事ばかり欲するんだ。しかも都市の膨張ということは大阪じや全市が不衛生であまり賛成しません、とにかくゆとりのあるところの郊外だけ入れようといふのでこれは結構だと思ふ。だいたい變つてきましたよ。

和辻 人口問題は三千萬にすることだね。
笑聲) そうすると都市計畫も根本的に變つてくるね。

近藤 三千萬はきついぞ。素人でむちやくちやいうほうだが、いまなんぼ食糧問題だの労働問題、賃金問題からいふて何をこうするたつてやれないじやないか。何年経つたつて解決できん、誰かごえらい政治家でも出てこないと解決出来ないよ。ただ一つ道は大政治家出でよ。いまの政府の當路者、代議士さん、或は進駐軍、殊に進駐軍の女の方にもしやアホームみたいな話を申上げておるんだが、それは僕は人口問題は知りませんが八千萬、そして毎年二百萬殖えて百萬死ぬ、結局百萬づつ殖えて行く、これじや八千萬は減りつこがない、優生法をやれとやかましくいうが應えぬ。それよりヤミの方がさかんだ。何んぼでも殖える一方だ、問題にならん。こりやどうしても六千萬に減らさにやならん。要するに減らすにはどうするか、このままじや百萬人づつ殖えてゆく、僕がいふのは三年間ないし五年間子供を産まぬといふことだ。去勢法をやるんだ(笑聲)。それで同棲生活はせにやならんにしてもこれを實行する、ごんごんおやりになつて懷妊する、そうなりや國の力でよろしてしまふ、墮胎だ、そうするとまあ結局百萬が自然に減る、こういふ調子で毎年二百萬、三百萬をチェックしてゆく。三年間づつあるいは五年間だけストップさす、これを永續さすと民族が絶える、それじやあかん、そういふ心配があると今度はまたあと五年間子を産む、調節をうまくやる、食糧も調節してゆく。

私は思い切つて大政治家が出てほんとうに思い

切つて調節をやらなきや芋の子を洗ふようにごつたがえしてどうにもならん。まづ厚生大臣をはじめみなが眞剣にやる、こりや名案だといふ人もある。そんなむちやなといふ者もあるし、これの一つアメリカの婦人方に話してみようと思ふ。一、二の方にいつた、こんな狭い日本じやどうにもならん、これより手がない。こうこりやるんだ、するとそれはいいと云う。アメリカの婦人はそりやいいがそうすると貴方は或宗教団体から脅迫をうけるぞ、そこまでの覚悟があるか、あるならやれといふ。

自分はいいと思ふ（笑聲）。これは夢じや。しかし本當にこの夢を實現せにやならんと思ふが、（笑聲）どんなもんでしような。

和辻 貴方のはちよつとえらい。われわれの見ておるのは三千萬だ、あとは送り出す、これを可能ならしめる。



西脇 加藤労働大臣が喜びますね。むちやじやない。本當に困つておる人が次々に産むんですもの、産まれんでよいものがやたらに産まれる、何とかしてもらわにやね。

近藤 金もかからんし手取り早くやるこつちや、ほつたらかしておくさかい自然と腹がふくれる（笑聲）。私は眞剣に國家的にコントロールせにやならんと思つておる。

西脇 そうしてもらわないと困つたものがだんだん殖える、ほんとうに不良児ばかりになります、何とか國の力でやつてもらいたい。そうでなけりやみな墮胎罪にされてしまふ。

司會 どうも話がとんだところへ行きましたね。都市の復興を如何にすべきかといふ問題がへんところ行つた、産兒制限の問題に。（笑聲）まあ人口が減れば問題になつておる住宅対策も變つてくるとは思いますが、それまではまだヒマがあると考えます。ついては今の住宅の中であいすま



復興街スケッチ ⑩

神戸元町 ジュラルミン街

いしたり、別居したり、遠い所から不便を忍んで通つたりしておるが、こういふことに關して大阪市の方ではどういふふうな考えでおられますか。

近藤 私はなるほど家が足らぬ。三十萬。いまいくら戦災後どれくらい建つたかおおよそわかつていますが、どうも申上げると恥しい。すべての人は大阪市といふ公共団体が住宅問題を解決しなけりやならんような考えをもっている人が澤山ある、私はこりや非常に間違いだといふ。食ふに困る資力のない人、どうにもならぬ人の爲に所謂救済の意味で庶民住宅を市が建てておるのだ。資力があり余つていて余裕綽々たる人までが、市が何とかするだらう、やろうと思つても地所がない、資材がないということで出来ぬのが多い。私は余

營業品目

吉野産杉檜挽材
北山丸太及銘木
尾一製建築用材
木材加工

在庫豊富

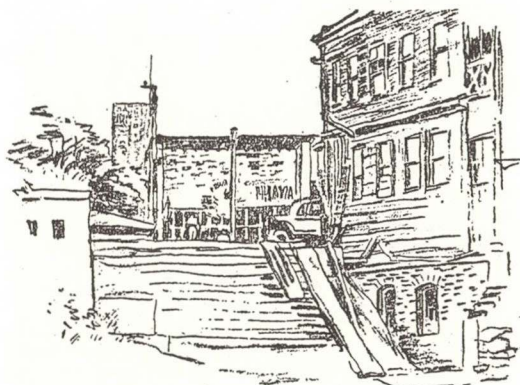
株式會社

四ッ橋製材所

代表取締役 福本重信

大阪市西區新町南通一丁目三

電話新町 1514 番



復興街スケッチ ⑪

天神橋の畔より

力のある人は自分で建てるといいと云ひたい。いまの活動寫眞にしても、また喫茶店にしてもどんなにほつちらかしていてもどんどん出来るじやないか。住宅にしても資材がどうの、何がどうのとやかましくいふが、バラツクでもよいどんどん建てることだ、そして欲する人にはどんどん許可するんだ。ただしあまり公安を害するといふもんじや困る、これは取締らなければならぬが、すなはち自由にやらせる。但し大阪の産業の復興に努力する人に限る、ヤミ屋が入つてもらつちや困る、そういふところに制限の重点を置いてやるがよいと思ふ。この何んでもかんでも市民全体がね、よろしいかな市がやることだといふんで頼り過ぎちやいかん。補助々々といつて居るうちは大阪の商人はウダツがあがらぬ。法的に統制したり抑えるといふようなことはいけないと私は考えておるよ。

司會 自力でもつて起ち上る、まことにいいことだと思ふ。昔は大体大阪市は八割までが借家

すまいだというから自力で建つた昔の條件と同じだとすれば二割といふものが自力更生できる筈だ。あとの八割はすかんびん、自分で建てる能力がないんじゃないかと思う。

近藤 それともう一つは理想のことをいふんだが、地主、家主が建てるかといふとこれは建てない建ててくれない。自分の住む家なら建てる、自分の商賣のためなら建てる、借家なんかは造らない、そろばんに合わないから、商賣にならんから建てない、無理だということはよくわかる。そこがわれわれが公の市民全体の力によつて建てなければいけないんだと思うのだ、私は黙つて努力しておるが相当暮しが樂で資力のある人までが申込むんだ。一千軒、二千軒、何回も小切つて出来次第入札すると申込む、こういふ種類の人にはまるで富籤でもあてようといふ考えでやつておるのが多い。自分で建てたらよいような人が他人の名前を借りてまで申込んでおる、そんなことではあかんと思ふ。

司會 どうしても家を建てれば算盤にあうといふようにしてやらなきやどんどん建たないと思ふ。算盤が立つということについて何か名案がありませんか。

小林 それは農地改良法とかいろいろのその方面では日本の政府も法律が悪いために、いままでの既得權に制限を加え、いわゆる社會政策が行われておるに拘らず、先刻おつしやつた通り八割までが借家人といふことは、一面から云へばこの八割といふものが地主だという議論だ。その八割に對してあるといふ程をなせ置つておるか、家を造らなくても地主だ、あるいは借地權を放任していることは間違つておる。この劃期的な戰災なり、その他いろいろな事情で住宅難は深刻だ。新たに何十萬戸も必要な時代だ、國全体としては四百何十萬戸の家屋が必要なんだといふときに地

リノリウム
リノタイル 施行事一式

株式會社 東 工 社

大阪市東區瓦町二丁目三和ビル六階
電話北濱③378・3564番

主をそのまま放つておくといふことが第一間違つておる。農地改良法じや農地政策ですべて地ならしをしたならば、今度は家を建てられなくてももつてゐる。生産をする意思でもつて家を建てなきやならんという話でも地主が反對だといふことで土地をもつておる。財産税がいやだといふことと同じことだ。家を建てる必要があるといふものには許可がなければならぬといふことが前提であるならば、どうして家が建つかといふことを教えるんだ、つまり土地の開放だ。例えばいまの地主はいろいろなんでしょうけれども、ここで家を建てるといふ一つの組合(十人とか)が家をつくる、この地面でつくる。これを買ふといへば百圓よこせ二百圓よこせといふ、一方で家をつくるといふ組合が出来たならば、これを五百圓で賣れ

それで譲渡されねばならないといふ方法で五十圓出した畑地でも六百圓、五百圓出したものでも取られるじやありませんか、それと同じことだ。家をつくる人の要求があつた場合にはこれは一等、二等、三等農地と同じように家をつくる人には坪五圓で賣れという規則をつくらばいいじやないか。既得権の侵害だといつてもみんな地ならしをした人だから家を建てさす方法が必要だ、いま地主だといつても黙つておることなればこれも許されてしかるべき道理じやないか。例えばここに空地を誰か澤山持つておる、自分にはつくれない、つくる人があればここに一つこういふ不燃性のものを建てるといふ一つの組合があつて、この地面を使おうといへば地主は仕方がない、一つ辨償金を出してくれといふところまでゆくのが本當じやないかと思ふと云ふのは、これはジャワへ行つたときに感じたことだが、ジャワは實にオランダの殖民地としてオランダ人があすこで老後を養ふといふので土地の價格を上げさせない、あらゆる規則があつて、つまり五圓なら五圓、移轉税を取る個人が買へば五十圓、この五十圓といふものは四



復興街スケッチ ⑫

心齋橋筋風景

十五圓と取つてしまふ、そういふ規則が許されておる。土地は上げられない、百坪の地面なら五百圓で買える、みんなに信念をもたす。こんど空地を賣るについてもこれを先祖代々もつておる権利だといふことで許されるならば何もあんなに農地整理法で小作人をどうするといふような義理もないと同じことだ。この八割の借地人をどうしても自分の家に住まわさしてやるといふことが當然じやないか。その中にはヤミで儲けた人もあらう、あるいはどういう話題を持つておるか知れないが一つの組合を奨励してそういふ組合員に土地を安く賣るといふ規則をつくることも必要じやないかと思ふ。殊に郊外などは耕地にはいろいろな規則がある、今日山林は開放してそして農地をつくるとか。あるいはいろいろな便利を政府では與えておる、同時に住宅をつくる、同じ便利を與える、

復興建築に

G.S プラスター
(石膏性壁材料)

サンエス石膏株式會社

本社 姫路市神屋町四丁目七七番地
電話 1220・2794・1805

東京事務所 東京都新宿區三光町二六番地
電話 淀橋(87) 2287

大阪事務所 大阪市東區南久太郎町二ノ九
電話 北濱(23) 1549

そうするのが本當じやないか。理窟はどれも同じことになるじやないか。

司會 たしかにそうですね、まことに御高説です。

小林 それにはまず土地を如何に劃期的に開放するかということである。一つ市長さんに研究して頂いて今までの借地人の権利をもつておつてその権利が當然あるということをこの際考える時がきておるんじゃないか、こういふ考えだ。

近藤 いまの話は至極同感だ。いつたい農地の改革なんていふものは日本人が生み出したものじやない、みなアチラさんの發案だ、その強力な指示によつてやつておる。今までに農地の買上げ成績は何パーセントになつておる、えらいぐすぐすしておるじやないか、絶えず苦情をいわれておる、市長は農地はないんでいたつて簡單で向ふへ行つても叱られない。(笑聲) これと同じように小林さんのいわれたように數回いつたことがある。ところが向ふの方でもいい意見があるといいけれども同じ意見がないというとダメだ。一体國家が買上げるとしたならば、農地證券と同じように農地はいいところも悪いところも突つこみの坪三圓で一年間とりあげられる、五年の間にこういうものに學校をつくるとか、こういふここに計畫があるといえは一時三圓で政府が地主に金を拂つて、政府がじいつともつておる、小作人にはやらない五年間に土地をやるといふ十分計畫がつけばこん

ど元へ戻す、三圓で返す原價で、こういう制度だ。私はそれはやつてもらえないこともないと思ふが力だ。政治力といふものがなけりや困る、Suggestion が出ておつたね、建設省の總裁から昨日だつたかああしたらよい、こうしたらいいといふ、こうすりやへツチャラに解決すると思ふが…ここでも問題はまいわれるように住宅を建てるわれわれが認める法規の住宅を建てるのだ、こうして資本家が買上げるより元の地主に返さしえすればよい、結局向うさんの政治力がものをいふんだね。

中野 そうなると建てたい人が案外多いでしような。

小林 一人じや弊害が起るから都會中心にブロックをつくる、十人とか二十人でもつて組合をつくる、地面が三圓で買える、そういふようなことも成立つんじゃないでしようか。

近藤 區劃整理がそのいくぶん強制力をもつた整理法でそして道路割りして擴げる。家をこういうふうにする。こういうふうに使ふんですという。ただこれは地所が減るから、其減る分を換地する、そういふようにして何年間に建増せよと制限を加えれば何でもなしと思ふが結局は金の問題だね。全部ひつくるめてやる、大阪は政府の力できつときいてもらえれば扱い易い。地主は公共性を帯びたもの以外は金の問題、坪十五圓を拂ふ

中野 大阪市が市營住宅を建てる場合にはやりよくなるでせうね。

司會 それができそうですか (笑聲)



梶原 是非やつて欲しいと云うことになつてゐますね。實際私の考へでは大阪市の地面を五倍位上の方に擴げたらどうか。

小林 高くしようとする、そりやすばらしい。

土木・建築

設計・施工

日新建設工業株式會社

取締役社長 大倉直三
専務取締役 三好利彦

大阪市北區老松町三ノ六一
電話堀川③八二〇番

梶原 高い土地をつくつて建物は別にして土地の所有権に似たものをつくつてやる、自分がそこに建てる、例えば高層の建物をつくる、鉄筋コンクリートの床だけつくつてしまう。地上を取られた人は上の二階なり三階なりの一部分に自分の土地の権利をもつようにする。家を買ふと云つたつて日本じや土地まで買う、外國では同じような氣持で買ふが地上権を五倍ぐらいにすることが出来るじやないか、その代りそれだけの土地が使えることを承諾すべきだ。例えば自分の事務所、住居ということにする、どこかに権利が出来る。

小林 五階でも十階でも分割所有権があるから自然にいいところは高くて悪いところは安い、同じことになるね。結果は同じだね。分割所有権を認めればまた両方の壁をこわれたりするとどうするというような規則があるから。

司會 住宅が立たないといふのは、もうからないからであるが土地の問題が非常に大きいと思ふが、土地の方で障害がなくても資金の面で相當困難があると思ふがその見通しはどうでせうね。

近藤 家賃がちよつと抑えられるね、事實上

司會 昔の安い家賃でね。

近藤 今の何んですな土地が解決しても、いまの資材じや手に入れても勞力を拂つたりしておつては一種の法定家賃があがるから公定價格ですべてがそれにかかる、公定價格の家賃で抑えられる、それじやいかん、それじや實際において誰が負擔するか。

西脇 それを出来るように法令をゆるめて公定を高くしてゆくわけにはまいりませんか。

近藤 すると家賃がとて高くなりますよ。ヤミで建てたらヤミ値の金利になる、そりやたいへんなものになるんじゃないか。

司會 國が資金を半分ぐらい援助することが必要じやないか、近藤さんはさきほど依頼心が強

いというお話でしたが、國が相當金を出してやらねば住宅の復興は出来ない。

近藤 日本國民が共済する國といふのは日本國民が其損失を共済するんで、それでいいんじゃないか。いま市がやつておるありや國の補助がある、國民全体の共済資金である、つまり援助しておるんだ、四五十萬戸とか何とかいふわけですよ。それで大阪市に何んぼ何んぼまで借金を許すと規定してあるわけだ。ただそれが思ふように入らないだけで實際に完成しないのだ、その目標はハツキリしておるわけだ、そして家賃はハツキリ出しておる、決して高い家賃じやない。

司會 大阪市を不燃性にする話は どうでしょうか。

近藤 早急にはいかんね。

庄司 今年鐵筋の集團住宅をやる計畫だけはあるがね。

材木ノ御用命ハ

是非當店へ

特産吉野材

山林市場一貫作業

特種挽立材
注文=應ズ

吉野工材株式會社
大阪營業所
所長 福谷秀穂

大阪市東區横堀四丁目(信濃橋東詰)
本社工場 奈良縣吉野郡大淀町下淵

『これからの家はどうか』

司會 住宅といふと假すまいといふ考へ方が強いがもつと燃えない設備のキッチンとした家でないと、ちよつと腰かけておるような考えでこれじやいけない、家に對する考え方をもつと變えなければいけないと思ふ。ついてはこれからの家はどうか、どういふふうに進むべきかといふことについて。

梶原 いまの話でしょうね。中途半端の家じや困る。不燃性の家か、さもなければ非常に輕いさしあたり不燃性永久に入れる前の間の假のやつ、そういふものとの二つに分かれてゆくんじゃないでしょうか。

司會 假のやつは出来る尻から燃えてゆく。

梶原 それがね、やはり金屬の家なんか考えられるが。

司會 生活の科學化といふ点から 將來住宅はどうかいふふうになるべきか。

和辻 生活の合理化、科學化といふ点から當然 Sanitary の問題、Constraction の問題、それから Privacy の問題、それに附隨して焼けない問題これが今後の住宅の向ふべき問題だと思ふ。そういふ生活がわれわれの祖先から長年やつてきた原始的の木の股のような生活様式をわれわれが單に集團だからつづけてきたといふことを破らなければいけないと思ふ。倒えば二重生活である。これは一人だけじや急に出来ない、國民の食べものに

しろ變らない、漸次世界的なものに多少味は残つてもかまわないが、いいところだけを採入れた科學化したゆきかた、生活のしかたにする爲には當然住居も今のかたちじやどうにもならぬと思ふ。そうすると結局さきのお話じやないが、そういふものが日本の民度といふものから更新されてゆくといふことは不可能じやないか。結局バカな役人を澤山食わす爲に金を使つておるといふようなことにせず、その金をもう少し有効に使つて國家自身がそういふものを建てて それをもらつた人に貸すというような行き方があるやうなものだと思ふがね。そういふような意味の話でしょうが。科學化といふのは……

司會 鐵筋コンクリートの建物は少し建つてゆくでしょうが、そういふものは不燃式な建物にすることが非常に大きく出ておりまして、燃えない建物が必要といふことになつておるが、其他そういうような意味で本當にいい住いが出来るやうな能率的に住いすることが出来るやうに和辻先生がいわれたやうに、ただ不燃性だけじやなしに、そういうようにしてゆく、將來日本人の住いといふことに就て生活様式と關連してどういふふうに改めらるべきか西脇先生……

西脇 いま大方の原始的生活は 野菜の自給自足が云はれており一生懸命大根を、菜つ葉を作つておる、これじや能率の上りようがない。殊に女は……だから市長さんがおられるのでお願いします。

大阪のあれを大英斷をもつて集團の鐵筋コンクリートのアパートの上品なのを大阪に建ててみようといふ元氣を出してみて下さいよ。それから女の家庭の手間を非常にはぶくために、ちよつと配給物を取りに外へ出ると泥棒が入る、アパートの錠なんかも締めるようになれば心配は無いでしょう。市長さん一つたのみますわ（笑聲）。今の様なバラツクみたいなものを建てて置いて平氣でおいとくといふ手はありませんよ（笑聲）。

家のクリーニング

- ★古家屋が新築同様となる 美素 工事
- ★新築家屋にお手入れのいらぬ美素工事 請負
- ★石・タイル洗淨工事

美 素 工 業 所

大阪市東區瓦町(堺筋)三和ビル三階

電話北濱③ {一〇二四~五番
一一七六~七番

近藤 これは大變ないいぶんですね。然しこの間警察官の家族もちの宿舍をつくると云ふんで見に行つた、ところが風呂場、便所、共同炊事場をつくつたが行つてみると共同炊事場が五十世帯ぐらいある會社の寮を買つてあてごうたのですがところが自分の家の前には薪を置けば、鍋、釜、コンロそれからまつ黒だ。冬になつて隣同志であつちでも燃やす、こつちでも燃やすのでその煙のために天井や家の中までがまつ黒だ。これは取締りも悪いが共同炊事といふことの觀念がないからだ。奥さん方に……警官ですからヤミはないつもりだが（笑聲）あつたかも知れん。それは冗談として、これは妻君の頭を變えなければならん。日本人はすべて生活様式を變えることだ。アパートに住んで結局鍵がないから、ただ錠前をおろして便利だといふ頭じやいけない。金がないから一軒すまいは出来ないでアパートに入る、金が出て余裕が出来ればどこかへ垣をつくつて門をつくつて呼鈴も引いた家に住みたいと云ふ、この頭を切替へなければ注文をうけてもあかん（笑聲）まあそれを解決してからのことだ。

小林 それはさほど心配しなくてもいい。

これからはもう昔のように女中を頼むことはない、よほどの家でないと女中は使へない、外國流と同じことだ、そういふようなやでも應でもその生活をせねばならぬ。薪を焚く代りにやはりガスがある、電熱器もあり、これをどう使ふとか日本は結局非常に電氣に恵まれておる國だから、兎角まだ二千萬キロの電力をもつ國だから、これをどう開發して、どういうふうに住生活をしてゆくか、誰か偉い人があつてそれを本格的になかなか二千萬キロの電力があるからといつて、何處を先にするかと云ふことでも、どういふ仕事をするつたつて、いまの日本じや出来ませんよ、出来る譯が無いじやないか。

電氣廳すらないんだから、商工省の中の電氣廳

安本の動力局、あんなもんでは方針も何も立たない。この日本の再建には今のところ三百萬キロ位のものでしよう。これは御承知の通り戦時中は最高六百萬キロ以上使つたのであり當分は今のこれれた電氣施設をなおせば四、五年はやつてゆける程度、さてそれから先に年々殖やしてゆく。二千萬キロの電力をもつてこの國を再建する、これが基礎産業のまた基礎になるものだから石炭もくべなければならぬし、いろいろのどこをどう整理すればどうなる、その出来る人もなければ、またどういふふうにやつてゆこう、こうしようと議論する人もない。これは最近私ども昔電力の仕事をしていた人が集つてこれじやいけない、本格的に電力問題を解決しようじやないか、現在發送電と配電會社がどちらも意見が合わない。配電會社なんかどうなるもんかこれらは決らない、これを地方自治にすること、結局いろんな規則をこしらへたつて配電會社は地方の民主的機構の中にあれば押込められるに決つておる。全國一様に管理の中に引きずられておる。成立つ理窟がない。これが大阪なら結局市長の管理のもとに民間會社の手でやるとか、市營會社の方でやるとか、やはり全國的配電會社なんか、地方財源の一つになつて、地方自治のいい機關の一つになる。然し發送電は二千萬キロの發送電をやるといふ大きな問題も自然に解決して、今おつしやるようにうちの生活も女中なしで、くすぶるところの炊事もスイッチ一つでいい生活が二、三十年位経たないうちに出来るようになります。（未完以下次號）

薄 鐵 板 平 波 板

ドーハンガー

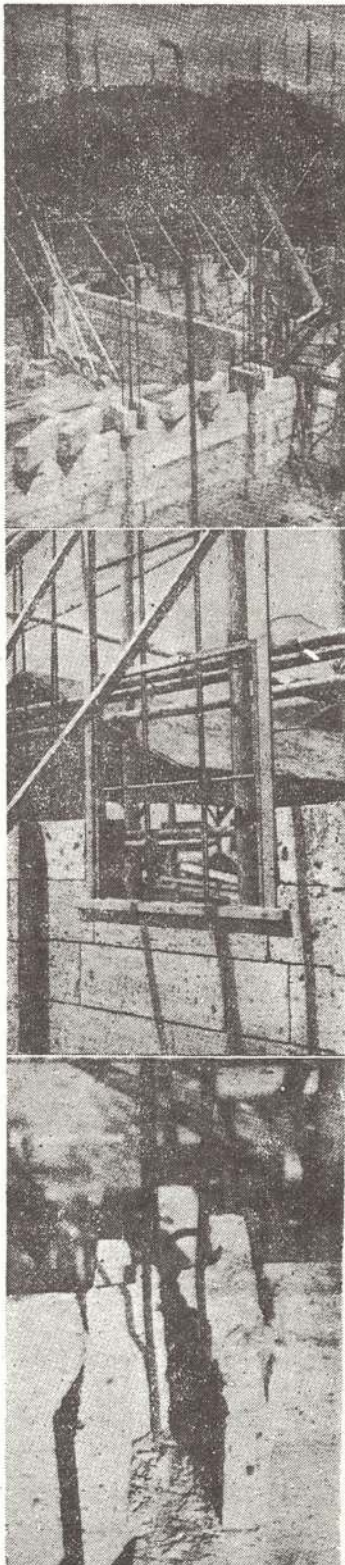
鳥羽工業株式會社

大阪市東區南久太郎町四丁目
（御堂筋南御堂前）

鉄筋石造構法による設計

Ⅱ(大阪鐵道局天王寺管理部電話交換室)Ⅱ

棚
橋
諒

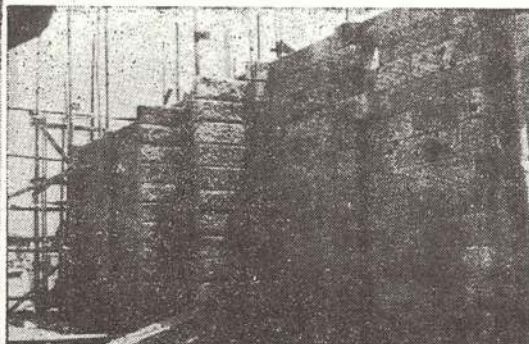


1. まえがき セメントが足りないので本格的な鉄筋コンクリートにすることが出来ないことと、將來資材を活用するためには鉄筋コンクリートプレカスト構法を取り入れる必要があると云ふこと、コンクリートブロックを使用することが出来るまでの過渡的な方法として石材の使用と云ふことが考えられること、ブロックの代用と云ふ意味に止まらず、鉄筋石造そのものとしての將來性が考えられることからこの構造法を考案しこれを採用した。

石材としてこの構造法に使用し得るものは單價の安くて、しかも加工費の安いものでなければならない。その点から凝灰岩が最も適當であるが、關西には大規模な凝灰岩の採石工場がないために大谷石によらざるを得なかつた。大谷石はみかけの如何によらず、殆んど均一な強さを示し $10 \times 10 \times 30$ の試験片6ケの結果では壓縮強度 80 kg/cm^2 である。

2. 石造の耐震性について 石造煉瓦造は通常耐震的でないと考えられてゐるが、關東大震災に於て丸の内の仲何號館と云ふ名で呼ばれて居る一部の建築が無被害であつたことは周知のことである。従つて煉瓦造、石造の建物必ずしも非耐震的な筈はないのであつて、低層で間仕切の多いコンパクトな建物は例へば床組が木造であつても、よく地震に耐え得ることを示して居る。

今回設計した建物は二階建で簡単な形でありコンパクトで間仕切の多いこの種の構造の最も適當な建物であつた。且石造の壁体には鉄筋を併用し、一方



床組はプレカストした梁と床版を置き、モルタルを以

て結合し木造床とはちがつて剛強な床組を構成し耐震計算を行つた。

3. 構造概要 この建物では地震に耐へる力は壁に存するのである。壁は開孔のない周壁及び間仕切壁と中廊下ごひの開孔のない壁を有効と考え、開孔ある部分の抵抗を除外しても優に0.2の震度に耐え得ることが明かであつた。第1圖に示す様に壁は2mおきに柱形を配せられて居るのでその間の壁は地震力をうけた時に圖のPaの様な力をうけるのみである。従つて目地の間に一本の8#ワイヤーを通して安全をはかることにした。

柱形のところではその壁並に柱形の重量のため地震の際には圖のPbの様な力が作用し、柱形は基礎と一階床、一階床と屋階床で支へられた梁の如く曲げをうける。この曲げモーメントも微少なものであるが柱形に適當な鐵筋を配した。

次に第3圖に示す様に床は地震による水平力をうけると、水平におかれた梁の様に作用しその支へは壁である。

壁には圖のPwの様な力が作用し、壁は地面からの突出梁の様にPwに抵抗するのである。

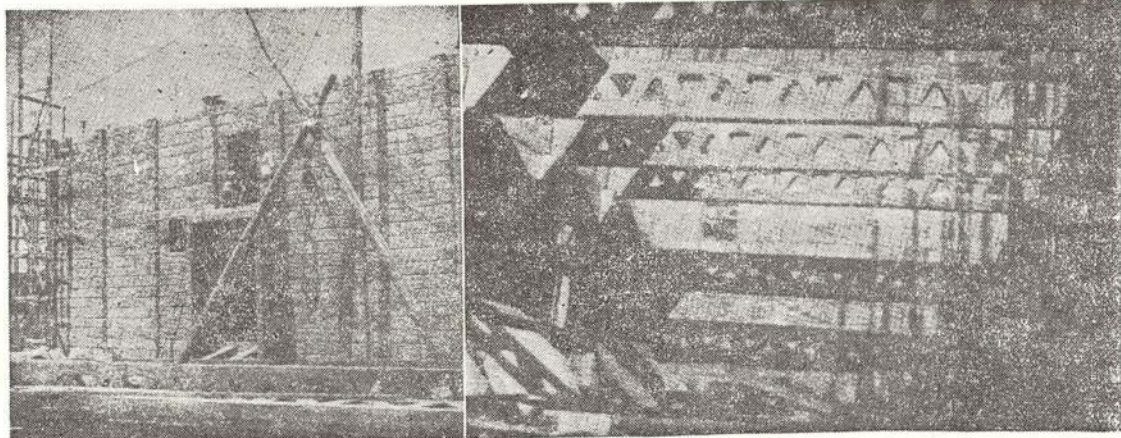
この場合の壁面の剪斷應力の大きさが許容應力以内である様にした。又この場合の石目地の間にある横筋は鐵筋コンクリート梁のストラップと同様の配置になつて居るのであるから、剪斷應力の大きい場合には剪斷補強の役目をもするのである。

4. 構造詳細 (イ) 柱形は第4圖aと第4圖bとを交互に積んで行く、通常の柱形では壁の両面に柱形があつて、その中に空處があつて各16mmの鐵筋2本を配した。石積各段に於てhoop6mmを配するつもりであつたが、材料の関係から8#ワイヤーを用ひ二重のhoopにした。

壁づみに用ひる石は大谷石の規格寸法 $6 \times 1.0 \times 3.0$ (尺)及び $8 \times 1.0 \times 3.0$ を用ひたので外壁21cm厚、内壁15cm厚とし柱形の出は15cmとした。

(ロ) 梁はプレカストされ主として6m長と8m長の物であつて共に 15×60 の斷面、8m梁の一部は 15×70 の斷面とした。梁を輕量にするためにウェブのところに三角形の孔をあけ、一見トラスの様に見えるトラス梁とした。平に置いて打つので孔をあけて打つことは容易であつた。梁スラブ共にコンクリートは容積比1:2.5:3.5スランプ7cm~10cmのものを用ひた。

梁端の外側柱上のとりつけは第5圖の様であつて梁主筋の端は露出してゐて、柱形外側筋とむすばれ柱形内側筋のところでは梁をプレカストする際梁主筋に針金がむすんであつて、これを柱形筋と結ぶ様にされる。内側柱で柱上に兩方の梁端の來るところでは第6圖の様に兩方の梁の上ばを欠いて上端筋



を露出させ、そこに両方にわたる添え筋をしてこれをむすびつけその後にモルタルを填充する。

(ハ) スラブは第7圖の様に大體1m×2mの大きさを基準寸法として2m 間にかけ渡された梁の上にモルタルをしいてのせられる。スラブの寸法は圖示の様に相互の間に3m のバランスのある様に作られる。

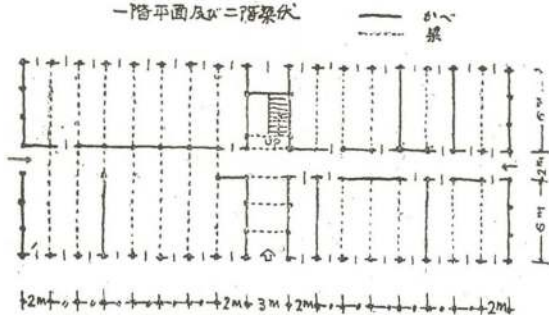
スラブの厚みは5cmで鐵筋としては8#ワイヤーを用ひ2mの邊には小梁として18cm成のリブがつけられてゐる。長邊に二個と短邊に一個の切欠きがあつて、スラブ周圍に配した9mmの鐵筋が露出し、ここになり同志をむすびつける添え筋をする様になつてゐる。スラブパネルとの間の3cmの間隔の間には9mmの鐵筋を入れてモルタルを填充し床が水平の梁の様に作用する時のストラップの様な作用をうけもたせるのである。尙第8圖に示す様にスラブを壁の上にのせたところでは通常掛梁の位置であるが、ここでは床版が水平梁として作用するときの引張を考へて必要な鐵筋を目地の間に入れたのである。

終りに本誌に寫眞を提供下さつた有邦建築株式會社の御好意に感謝する。

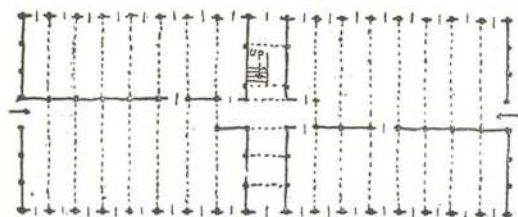
—(筆者は京都大學教授工學博士)—

第1圖

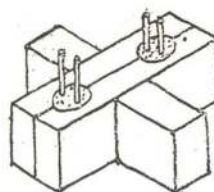
一階平面及び二階梁伏



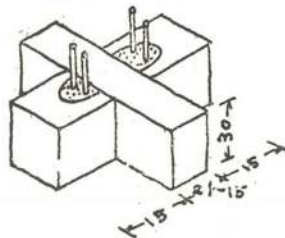
二階平面及び屋根梁伏



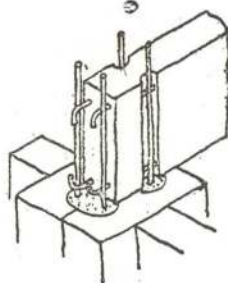
第4圖(a)



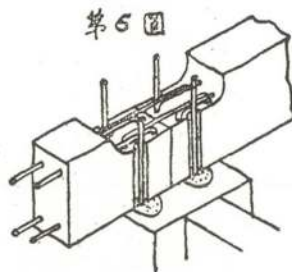
第4圖(b)



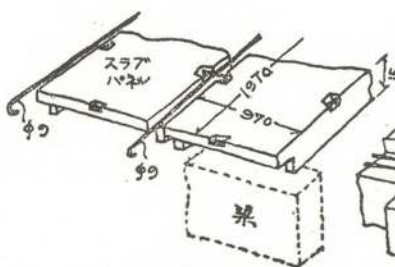
第5圖



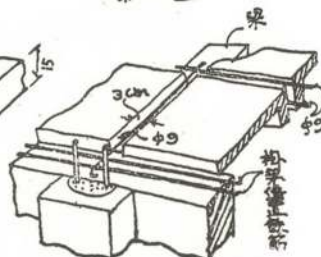
第6圖



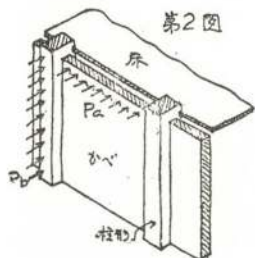
第7圖



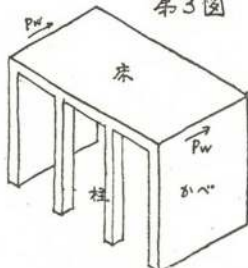
第8圖



第2圖



第3圖



奈良博物館出陣の我國上代の佛像及び興福寺佛像見學の爲會勢幹事の催して見學會を三月廿八日奈良に開く、會合の會員約三十名、博物館見學に先ち彫刻に就ての概念を會得する様講話を斯道の權威者源豐宗先生に奈良公園江戸三茶亭に於て拜聴し其講話の後で博物館内諸佛像彫刻興福寺東金堂、内陣佛に於て詳細の説明を受け午後四時過會員の満足を受けつゝ全所にて解散せり。

今其講話の概要を次に記して後者の參考とし又會合せる諸賢の思ひ出とせん。

佛像彫刻に就ての見方

我國の彫刻と云へば畢竟佛像彫刻であります。
元來人間は彫刻に就ての性格は持つて居るもので

有史以前の繪畫も残つて居りますが、又彫刻と迄は行かぬも彫刻様の埴輪と云ふ物が現在残されて居ります、之は彫刻としては見る事が出来ませんが、彫刻以前の立体と考えてよからうと思ひます。大体に於て埴輪は圓筒から來たもので、埴輪人形の顔を見る時平面的であつて單純である事が感ぜられる事からして之は彫刻でない、即ち彫刻の内に入れる事が出来ない事になつて來るのであります。我國關東地方に此の埴輪人形を多く發見しますが關西からはあまり多く發見されません。尙出雲地方にも發見される事が極く少いのであります。然らば何故斯くの如く關東地方に多くの埴

佛像彫刻に就て

建築協會見學講話概要

源
豐
宗



すが、東洋民族と西洋民族で其觀點に於て大なる違ひがありますが、其の内でも取分け我日本民族に於ては其性格何れをも持つて居なかつたのであります。大体に於て東洋人は常に一つの物体を平面的に見る癖があり、まして彫刻的の見方は發達しなかつたのであります。然るに東洋の人は平面的に之を見ると云ふのであります。例えば茲に富士山を見ても東洋的に見ると、之を表現する場合に其輪廓を重んじて白扇を倒にしたるものと見、西洋的に見る時は摺鉢型に考へて表現すると云ふ根本的に相違を來すのであります。即ち東西兩民族に於て斯くの如き立体觀の表現に異なる点のある事が分るのであります。

輪が發見されるかと云ひますと、先住民族が立体的である事を好んだので自然土器にしても縄紋土器などは觸覺の存在、即ち凸凹が多いのであります。即ち其民族なる先住民族(蝦夷人種)が大和民族と混血して關東方面に立体的土器、埴輪人形などを残したものと考へられるのであります。佛像彫刻におきましては支那、朝鮮を經由して我國に欽明天皇の御代前後から渡來した佛像、即ち佛像彫刻藝術が我平面的頭腦を持つた民族に植付けられて茲に立体的彫刻が創められるのであります。此支那、朝鮮經由の佛像なるものが、已に我國に渡來する以前に於て紀元前三百年頃からして亞歷山大王の遠征よりして西洋民族(希臘民族)の彫

刻思想が中央亞細亞より又印度よりと双方よりして支那大陸(東洋)に傳播し支那、朝鮮を経て我國に渡來せるもので、之立体的彫刻の始まる基礎となつたのであります。

然しながら此の支那、朝鮮經由の彫刻も支那即ち東洋の平面的民族の思想の爲最初は甚だしく平面的でありました。

然らば彫刻と云ふと、どんな物であるかと云へば彫刻は物体を立体的に形成する藝術であつて、立体的とは幾何學的に云へば縦、横、深さの三要素が必要であるが彫刻は抽象的ではなく特別の内容を持つべきものであると思ふ。

それには四つの條件があります、即ち、

第一 立体は奥行を持つと云ふ事。

第二 厚み『ふくらみ』を持つ事、つまり丸味を持たなければならぬ。

第三 『マツス』のある事。

第四 『ポリューム』を持つ事。

以上の條件が必要とするのであります。

各四條件を説明しますと。

第一の奥行の意味は普通の奥行と云ふのは後への事であるが、彫刻での奥行は前方にふくらむ事で厚みの事であり、即ち一種特別の其ふくらみであります。

第二の厚みを持つ事は彫刻に於ては圓味がなければならぬ、即ち一つの箱を考えるとすれば之は縦、横、奥行の幾何學立体であつて、六つの平面が結合したものに過ぎない、而して一つ一つは平面であるが、彫刻では眞四角は平面として考えるのであります。

圓味は平面のふくらみで圓は厚味を持つと云ふ事で其のふくらみと圓味があつて眞の彫刻と云ふ事になるのであります。

第三の『マツス』は塊まりであつて『マツシブ』な感じを持ち、丸彫りであつて全体が一つの塊としての存在でなければならぬのであり

ます。

第四の『ポリューム』前の『マツス』は容積であつて『ポリューム』ではなく異りまして容積であつて『ポリューム』ではないので、

彫刻としては求心的即ち引き締つてなければならぬ、遠心的では良くないのであります。

茲に佛像に就いて厚味と奥行に付て云へば法隆寺夢殿の救世觀音(推古時代)は實に見るからに平面的でまことに薄べたこい感じを起し厚味のない佛像でありますし、また茲に奈良西の京薬師寺本

法隆寺夢殿救世觀音 側面



法隆寺東院夢殿 救世觀世音



尊(白鳳時代)は手を伸びのびとして厚味、奥行が出来て居るのであります。尙前の夢殿觀音の特徴は天衣が目だつて左右に擴がり衣のひだが厚味を持つて居るが折たんだ様にひだが平面的であります、之が推古時代の代表作として見られるのであります。然るに白鳳時代になると(大化改新から七八十年間の萬葉集時代即ち西曆六五〇—七三〇頃になると此の彫刻が著しく變化を來して奥行即ち厚味の表現が出来だして來て居るのであります。之は法隆寺の百濟觀音に依て始めて會得出来るのであつて、手に於て見ても平らかな擴がり

奥行の方に向つて表現されて居る。即ち前に伸ばした其の手は奥行が出来た彫刻に於ては會得すればよいのであります。今一つは圓味が現れて來た

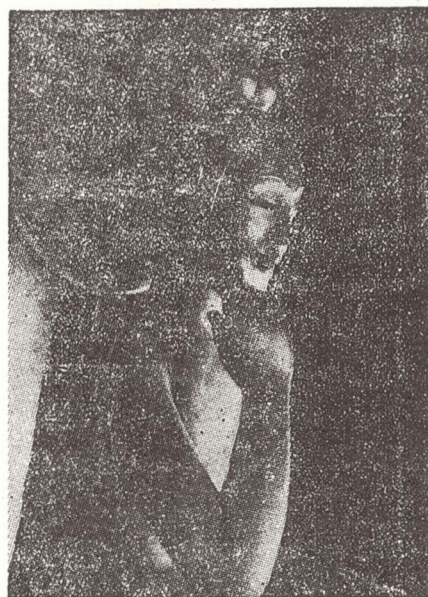


藥師寺金堂藥師如來

顔のふくらみ殊に頬のふくらみなどは平面的の堅さを除いて何となく軟かみを感じる様になつて來たのです。中宮寺の彌勒菩薩（推古時代ではない）になると圓味と厚味が立派に顯はれ胸及び乳のふくらみ、肩や腕の邊にも圓味の表現が出来、衣のひだにも其表現が出来てゐます。推古時代に於ては前にも述べた様に枡をたたんで押した様な感じがありました。之は未だ充分な立体性の發達を來たして居なかつたもので、即ちほんとうの厚味が乏しかつた爲に寧ろ浮彫的の感じがあつたのであります。白鳳時代は浮彫が多く、鐵で型を作つて銅板をあてて叩いて押出して作つた佛像（群像等）が多く出來ました。即ち平面的又は繪畫的でありました。

次は天平時代でありまして奈良朝時代から京都へ遷都迄の七代七十年間でありまして、持統天皇時代に建つた、あの有名な藥師寺の三重塔は天平二年に完成してゐますが、之は様式的に申せば白鳳時代のものと考へられるのであります。聖武天皇の御即位から天平時代の約五十年間程を考へると隨分我國文化の向上を見て居るのであります

が、東大寺の大佛の鑄造もあり、唐から盛に文化の移入が行われ、日本民族が諸般の文化にエネルギー的に飛躍したものです、而して就中此の時代に佛像彫刻藝術が一大發展をして最も好調を呈したのであります。作品の例から云へば三月堂（東大寺）の不空絹索觀音の像などは實に堂々たる作品であり、立体性を持つて居る、之は天平七八年頃の作で、手、胸の肉付と云ひ、塊量的表現の發達を良く示してゐるのであります。それは肩の豊かな張りや、腰の鞏固な表現にも見る事が出來ますが、殊に其の側面よりの厚味のある奥行きに於て著しい發展を見る事が出來ます。而して其のふくらかな頬の肉付きに可掬的な『豊かさ』を出し、謂はば彫刻的な藝術精神を見出す事が出來ます。



中宮寺彌勒菩薩

藤原時代になりましたも、ふくらみは見られますが、同じふくらみでも霜ぶくれと云うふくらみでありまして、天平時代のものは顔骨のあたりにふくらみを見出す事が出來て下の方が締まつて居るのでそこに力強さを感じる。即ちマツシープのふくらみでありまして丁度風船玉のふくらみが天平的感じと考へられるのであります。

彫刻の興味と云ふものは本質的に對象を現はす事にあると考へるので、はりばて的に見て彫刻を作る意慾は起らないのであります。引締つたもの

を作るので、即ち『モチーフ』を完成したものが天平時代と考へるのであります。

要するに天平時代のふくらみを考へる時はそれは肉体美であつて、それが其の當時喜ばれたのであります。

天平の次は貞觀時代でありまして弘仁時代であります。桓武天皇から藤原道長時代の約二世紀に渡る前後を通じて彫刻に於ては『マズス』よりも『ポリューム』を強調されて來たのであつて、其の特徴はでつぷり肥へた『マズス』を持つた『ポリューム』であると考へさせられる。

大和の大安寺の四天王像などを見ると良く判りますが、でつぷりと重苦しい感じを見出しますが、東大寺戒壇院の四天王の像と比較する時は戒壇院の方は蜂の腰の如くに引締つて居る。米俵にしても中央で縮くくりがあるのは米がみつちり充満して居る様な感じを起すのと同じ理窟であります。



東大寺戒壇院
廣目天

貞觀時代の彫刻物は重厚なる感じを呈してはゐるが、然し其の内に厳格さが見出され、肩にしてもいからして居る、衣のひだは独特な彫り方であつて鋭い角を持ち波の翻つた様な形（之を彫刻に於ては翻波式と云ふて居る）となり明るさも感じられる。天平時代を青春期と例えれば貞觀時代は老成期と見て差支えあるまいと思ひます。

次の藤原時代は全く女性的であつて、有名な紫式部、清少納言などの佳

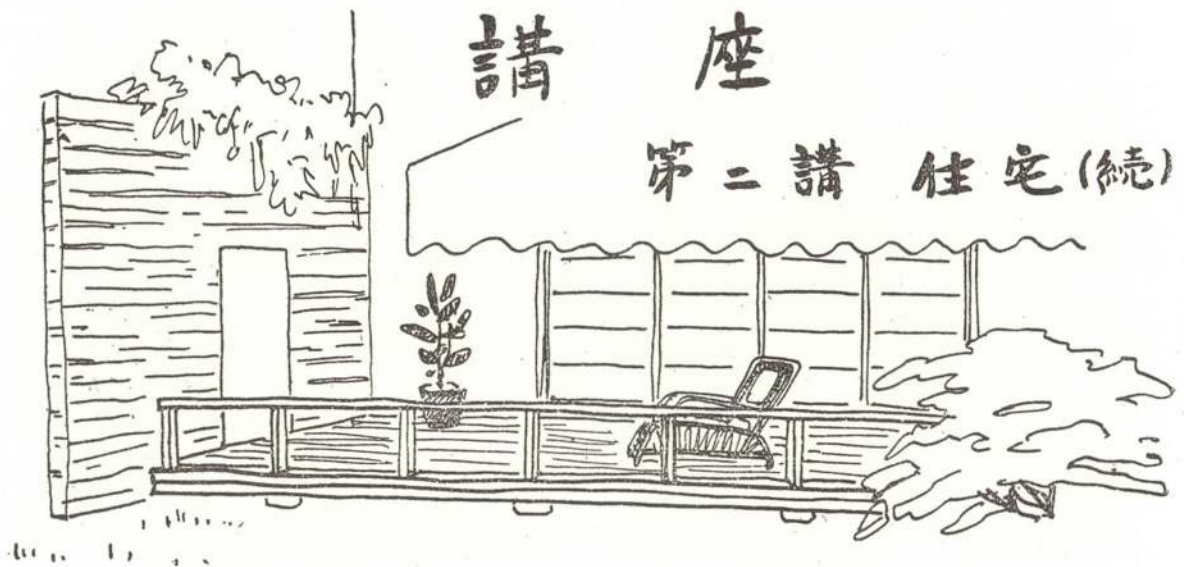
人が輩出した時代でありまして、發達したものは假名の美さと『メロヂカル』な藝術で、それは誠になごやかな軟かさでありました。即ち力を持たない優しさで、力からは全く解放された時代であ

りました。同じやさしさにしても白鳳時代のやさしさは子供の幼さであるし藤原時代のやさしさは女性的やさしさとでも云ひましょうか。宇治平等院の鳳凰堂の本尊は（阿彌陀如來座像）八尺と云ふ太さであるが威壓觀を少しも持つて居ない、而して此の貞觀時代は一物一体作が主とせられたものであつたが、藤原時代に於ては寄せ木作と云つてもよい。即ち胴中はがらんで自然と見た感じも輕快に出來てゐます。云はばさう云ふ風に要求された時代であつたかも知れぬのであります。衣のひだでも翻波式のするどさはなく、さざ波の如きゆるい感じを與へる様になつたのであります。

尙其の次の鎌倉時代になると性格が一變して頗る男性的、庶民的になり所謂武家時代となり政治形体も弱さが廢れて青年的然るが如き時代となりまして、天平時代の『リバイバル』となつた。此の時代の代表作家として出たのが運慶であつて天平的性格の人であつて、強いたくましい作品を残し、寫實性を發展させたが、内面的たくましさではなく外面的にたくましさを表したのであつた。此の時代は前に述べた四つの條件の外に鎌倉時代は擴がりと云ふ事がふへたのであります。而して彫刻が繪畫的に廣がりを示して來た之が彫刻衰微の本となつたのであります。

所で今迄お話をした我國彫刻の變遷はお聞きの通りであります、佛像彫刻としての見方は彫刻性のなかつた我が民族に先住民族が多少立体的なるを好み、其の民族の心を受けつつも計らず支那朝鮮經由の西歐より傳來せる立体佛像彫刻の輸入により、ここに完全なる彫刻を知り推古、白鳳、天平、貞觀、藤原、鎌倉と各其の時代に於ける世相に應じ變化變遷して今日に及びました。彫刻の歴史をたどりたる様は極く大体に於て御承知くださつた事と思ひますので、時間の都合もありますから是れから博物館出陳の佛像、尙興福寺東金堂の佛像を實物に依つて御説明して御了解を得る事にしまして之で私のお話を止める事に致します。

（幹事記 有文責記者）



中野順次郎

◎間取りには三段階の形式がある

家庭生活は新婚の夫婦時代から始つて、子供成長期に移り、終りは再び老人夫婦だけの時代となるのが最も普通の場合と考えられます。

人によつてはこの段階を通じて同じ住宅で暮し通すこともあります、これでは生活にびつたりとした合理的の住宅に住み得たといふことにはなりません。

ある時代にはだだ廣くて無駄があり、また時には室数が足りないことも起るとか、何れにしても定められた器に生活を合せて行くやうなものであります。そして多くの場合、古い不便な生活の態で辛抱しなければならぬと思ひます。

そこで家族構成の發展に應じた住宅を選ぶ必要が起つて参りますが、これを大別すると次の三段階に考へてよいと思ひます。

第一の段階……若い両親と可愛い子供の家

第二の段階……壮年の両親と青少年時代の子供達の家

第三の段階……老夫婦の爲めの静かな家

◎第一段階の住宅平面は

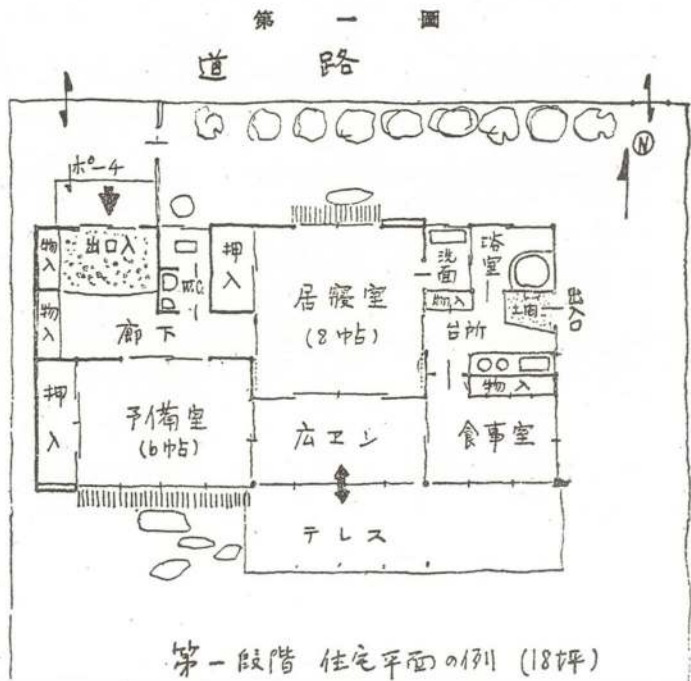
この時代は長子(男、女)が10才に達する位までのことで、子供が両親とはなれて獨立の居寢室を必要としません。若し子供が多い場合でも男、女の子供が同室に出来るので寢室の数も少なくてすむはずで、従つて廣い両親の居寢室が中心となつて、間仕切の少い廣々とした單純な平面が適當であります。尤も一つの豫備寢室と、食事室のあることは住宅平面として望ましい原則であります、この場合廣々とした板張の條側があり、庭への出入が自由に出来ること、雨天でも深い軒下で子供の遊べる場所のあること、出入口の附近に子供の遊戯道具を入れる廣い物入等忘れてならない注意であります。

◎第二段階の平面では

両親が35才～50才位までの間で長子は既に結婚期に入りますし、次子、三子も独立した寝室が必要になり、最も多い家族構成の爲の住宅です。

家族人数も5人～7人と想像されますし、一人々々一人前の成人として生活することを要求するであります。又両親の交際も広く、子供にも友人の出入が多くなり、どうしても複雑な間取が必要なのであります。

家の廣さも20坪～35坪位を最少限として考へなければなるまいと思ひます。



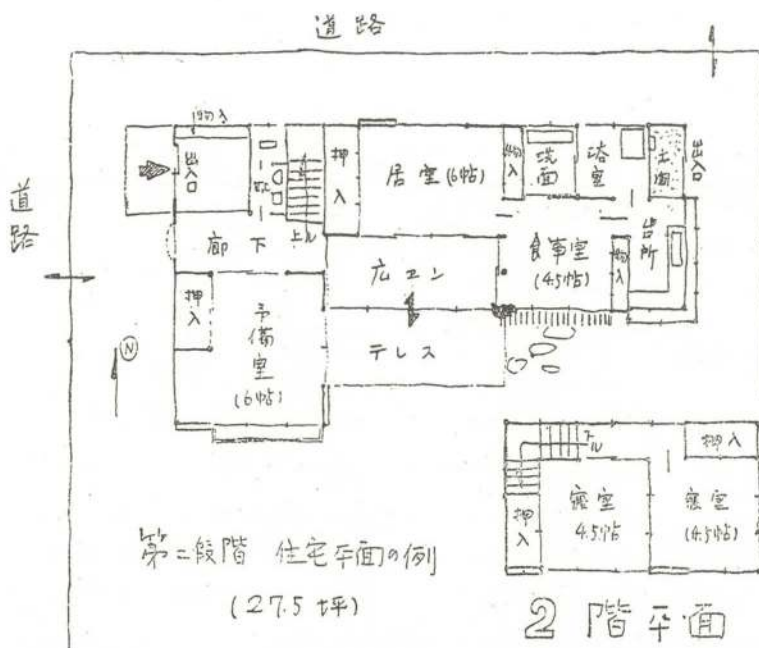
従つて寢室は両親、息子、娘、豫備室と数多くとらなければなりませんし、食事室も4.5～6帖の廣さが要ります。出入口も二ヶ所以上、物入れは室毎に附けて置くこと、台所、浴室等も夫々廣いめにする、洗濯、裁縫等住宅として一通りの設備が欲しいのが、この時代の住宅であります。

◎第三段階の平面

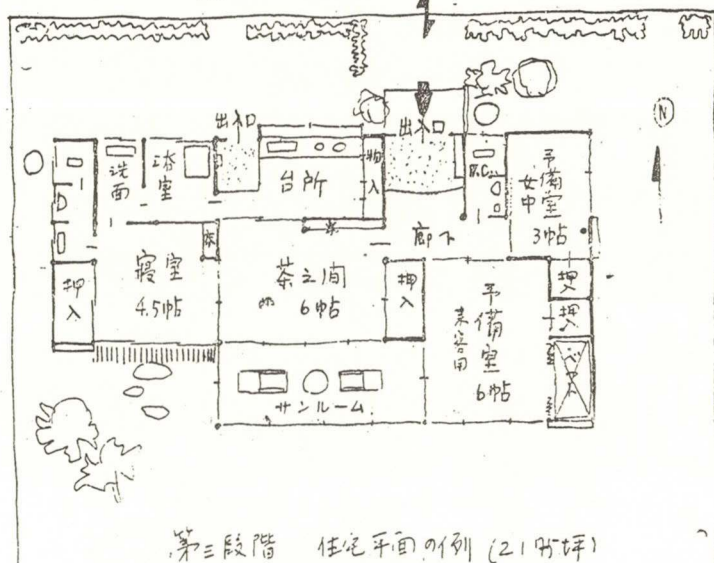
活動的な第二期が過ぎると第三期の比較的靜かな老夫婦の生活期に入りますが、子女が夫々獨立して別に家庭を持ち、時折訪ねて來る楽しさはこの住宅の持味と考へられます。

平面の中心は再び老夫婦の居室となり、ここは水入らずの來客に備へて悠つたりと設備の完備してあることが大切です。食事室は茶の間に改稱され、暖いサンルームが欲しくなります。寢室は老夫婦以外のものとしては豫備的にな

第二 圖



第三圖 道 路



第三段階 住宅平面の例 (214坪)

りますから余り廣くなく、數も少なくてよい筈です。ただ家族連れの泊り客があることに備へて二段式のベツトとか、折疊式のベツトがあると便利でせう。

この場合廊下も短く、居間を中心にして便所、浴室、台所等が手近にあることが大切です。

靜かな生活といふ点で疊本位の住宅が好まれるのも當然ですが、若し椅子式にするならば長い時間休息出来る安樂な設備でないといひます。

豫備室は女中とか家政婦とか臨時に泊ることの出来る寢室である

こと、行動に樂な平家で床面に高低のないこと等注意すべき点であります。

◎家族の誰もが満足する住宅を

家庭は家族のための平和な楽しい小社會ですから家族のめいめいが安心して楽しく、満足出来る間取りと設備が必要です。

主人のため、來客のために都合がよいとされた過去の習慣は日本住宅の大きな欠点であつたが、今こそ住宅の民主化が要求されるのは當然であります。

この理由で、最も長い時間家庭にある婦人のために、發育と活動に重点を置く子供のために、新しい住宅が考案されなければならぬと思います。

家族の満足する住宅とは、家族の個人々々が満足すること、家族の小社會全体が満足することの二つの意味がありますが、そのためには各室が夫々使ふ者のために衛生的で便利であると同時に出入口、廊下、階段、便所、浴室、物入等共通の部分が家族のめいめいに便利で合理的であることが必要なのであります。

◎換氣は大切である

日本の氣候は濕氣が多いので、採光計畫と同様に換氣を重く考える必要があります。換氣の目的には今一つ汚れた空氣を入れかへることにありますが、特に寢室のやうに長い時間使用する室は人体から吐き出す炭酸ガスのために空氣が汚れるので、新しい空氣と入れかへることが大切です。

炭酸ガスは新しい空氣中には僅かに0.04%位いしかありませんが、冬の閉めきつた室で火鉢を置くと約50倍2%に増えることがあります。室内は多少炭酸ガスが多いのは當然ですが、これには限度があるので0.1~0.07%位までとしなければなりません。

ところが實際には1%位までに増えても支障はないやうであります。

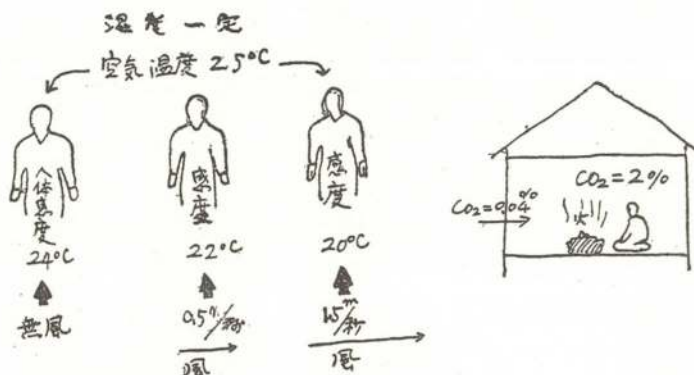
暑い時の湿度、冬の炭酸ガス、何れの場合を考へても、住宅の換気は充分にして置く必要があります。

◎換気には次のような方法がある

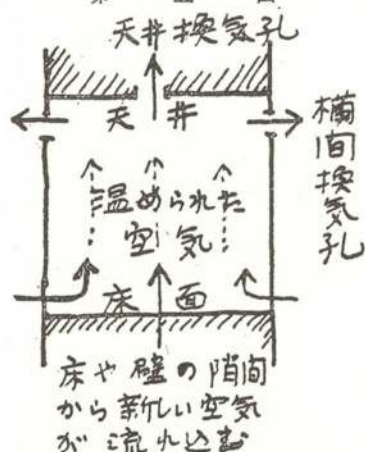
第 四 圖

風のない時……窓を閉めて室内に
氣流のない時は室内空氣が自然に對
流する（溫度變化のために）ことに
注意して、天井とか高い欄間から排
氣出来るやうにする。

窓から風を取り入れる場合……採光
窓を開けて風を流す方法であるから
氣流の性質に應じて流れやすいやう



第 五 圖



に工夫しなければならない。

最も有効なのは窓が相對して二つある場合であるが、これは物入
れとか、間仕切壁の關係で無理な場合がある。そのために窓から入
つた風を反對側の欄間や天井換気孔に導くやうにしてもよい。

他の方法として角窓にすることもがあるが、風の弱い時には余り有
効でない。

對向窓の場合は冬になると反對の風向きになるから冬側の採風窓
は南側に比べて $\frac{1}{2}$ ～ $\frac{1}{3}$ 程度に小さくする方がよい。

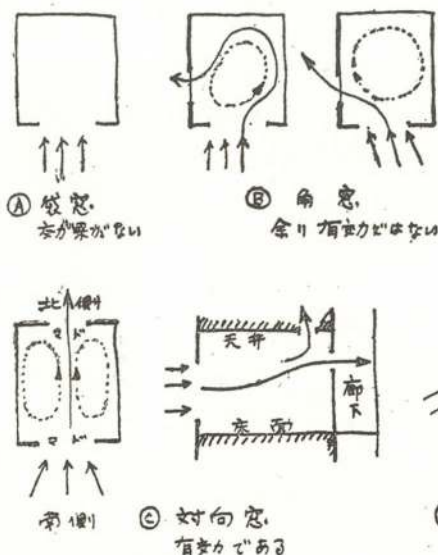
◎居寢室に望むことは

住宅の中心は居寢室ですが、談話、讀書、睡眠等最も長い時間を

暮すところですから、ここを使用する
人に最も便利で快適でありたいもので
す。

居寢室に於ける人間の氣持を考へま
すと、

- 精神的に
 - 獨占してゐたい（個人の尊嚴性）
 - 自分の考へで暮したい（自由性）
 - 好む環境の中にゐたい（調和性）
 - 安定した氣持でゐたい（精神の安定感）



第 六 圖

- 物質的に
- 必要な道具と設備のあること
 - 好みと能率に満足出来ること
 - 豊富で便利なこと
 - 刺激と安息が加減出来る
 - 寒暖に我慢したくない

随分ぜいたくで今の日本人には出来ない相談と考えられるかも知れませんが、このやうに望むことが人間性から當然要求されてよい条件と思います。

過去の封建的な住生活を捨てる意味もここにあると考へます。一步步これに近づきたいのであります。

◎日本住宅の習慣性とは

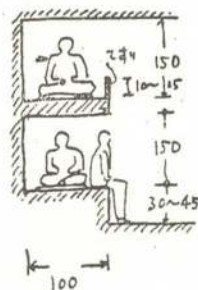
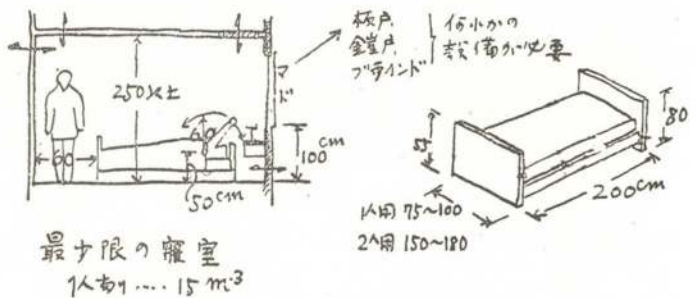
人間の本性には習慣に従つて考へたり、行動したりするところと、他面には新しく計畫して創造の仕事をするところとがあります。この二つの本性を一人の人間が同時に解決しようとするのですから、其處に何等かの方法がとられなければなりません。私共はこの方法を或は科學的に、合理的にすることもあり、或は觀念的に、宗教的にすら求めることがあります。

このやうな場合が住ひのあり方に起るのも又當然でありませう。だから住宅に於て習慣性が認められるのは當然のことですが、又一面習慣を脱して極めて創造性に富んだ新しい形式が求められることも大切なのであります。

それでは日本人の住生活にはどんな習慣が残つてゐたでせうか。

1. 玄関で履物を脱ぐこと。
2. 床は畳で坐式生活であつたこと。
3. 何處にでも坐れるがこれといつて適當な家具設備のないこと。
4. 蒲團を使ふから任意に寢室が出来ること。
5. 縁側や襖で室の大きさが伸び縮みすること。
6. 構造の性質上屋外の寒暖がそのまま室内の寒暖になつてゐること。
7. 室内の寒暑を建物で調節出来ないから衣類だけに頼つて調節したこと。
8. 蒲團の格納から物入れが多くなつたこと。
9. 襖や障子で夏と冬の間取りが自由に變へられたこと。
10. 全体として和服には向くが洋服には不向きであること。

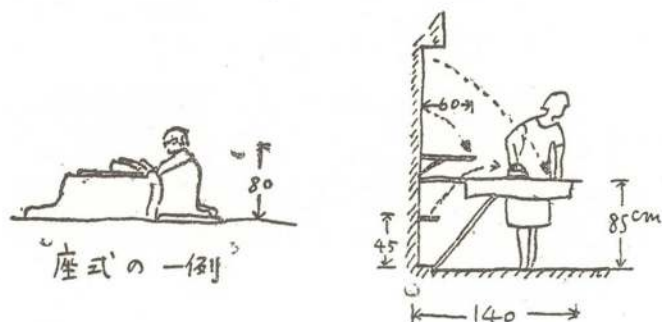
第七圖



11. 大人や老人には適當だが子供達には不便であること。

12. 座敷には床の間がある。

第 八 圖



何れも相關聯してゐることですが、ざつと以上のやうなことが考えられませう。

← 活動的の設備

さてこの習慣をこれからも續けたものでありませうか、それともすつかり捨てて新しく將來の住居を創造すべきでありませうか？

これは實例ですが、ある家庭

で便利な立式の洗濯場を設けてゐるのに、そこの女中さんは相變らず風呂場の床に膝をついて大きなたらいで毎日の洗濯をしてゐるといふことです。

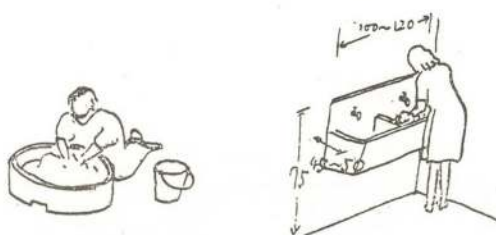
一体たらいの洗濯による習慣の方が便利なのか、それとも活動的で疲勞の少いコンクリートの洗濯台の洗濯が面倒なのか大いに考えなければならぬと思ひます。それから立派な舗装道路の上を洋服と靴で歩くやうになつたら玄関の履物入れは必要なくなるでありませうか？

玄関に泥拭ひがあり、ちり拂ひを設備して、扉の中には雑音のたたないリノリウムや敷物が床に敷かれるやうになつても私共は靴を脱ぐ習慣を續けるでせうか？

併しこの場合でも夏の靴ばきが日本の夏の氣候に不向きとあれば靴そのものの改良を考へるとして。

(完)

第 九 圖



洗濯作業の二態

(筆者 都島工業高等學校教頭)



まえがき

本記事は過日建築協會が和歌山で催した見學と講演會の一節である。趣味の話として誠に面白く、且つ有益なものと考へ、特に當日の講師に寄稿をお願いしたものである。内容は専門的な部分をさけ、極く通俗的に、然も漫談的にお願いした事も併せて讀者の御諒承を希ふ次第である。

—— 編輯子 ——

『貝類』について多くの人々は余り關心を持つて居ないやうであります。私が貝に興味を持ち出して相當長年月になりますが、大抵の人が私に向つて『先生は貝の研究をなさつて居られるようですが、まさか夜の貝ではないでせうね』とか『生きた貝』ですかなんてニヤリと笑つて訊ねられますが、實際大抵の人は貝といひますとすぐに創造の神が我々人間に與え給うた最も神聖且つ嚴肅なる意味を持つ婦人の肉體の特權ある部分を連想するらしいですね。併は之について私は大いに誇りを感じるのであります。何故かといふと人生に欠くことの出来ない肉體の一部と同様に、貝類と人生とは又欠くことの出来ない密接な關係があることを強く意識づけられる次第で、貝の研究は本當にやりがひがあるわけです。

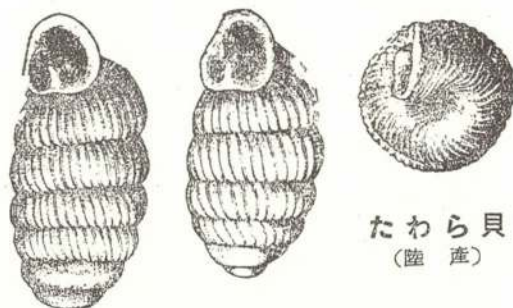
さて只今も申しましたやうに貝といへば直ぐに何かを連想したり、アサリや蛤位しか思ひ出せないといふことは本當に遺憾であります。

由來日本人は科學知識に乏しいと申しますが、それは科學の基礎となるべき自然科學に無關心であつたことは事實であります。敗戦日本の姿を眺めます時に愈々此の感を深くするのであつて、これからの教育も此の方面の基礎的な教育のあり方が必要なのではないでせうか。私は此の意味から一人でも同志を得るやうに又若い人々を指導して行き度いと考へるのであります。

貝類とは？

一体貝類とはどんなものかといひますと甚だ六ヶしいやうですが次に簡単に説明致します。

『貝』とは軟體動物の外殻をいひます。併し中には全然殻を持たない仲間も相當にあり、又肉體の中に貝殻質や骨を持つてゐるものもありますが等はを總稱して『貝類』と呼んで居ります。



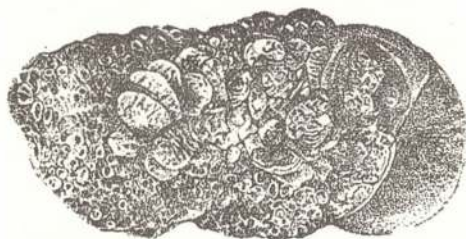
外殻を持つてゐるものゝ中では蜆や蛤のやうな二枚貝、ホラ貝やサザエのやうな巻貝やその他のいろいろの型のあることは御存じの通りですが、殻のないものをいひますと蛸の類で、体内に骨のあるのがイカの類、又体内に石灰質と角質の殻を持つのがアメフラシやナメクジの類であります。

一体貝類は生活々動が鈍いので動物界に於いて

は非常に貧弱な地位にあるやうに考へられて居りますが決してそうではありません。

種類の数にかきまして正確な統計は判りませんが全世界で約10萬種から15萬種もあるといはれて居り、生物界の王者と呼ばれる昆虫類に次いで第2番目の地位にあることは正に驚異に値するではありませんか。

何故このやうに多いのかと申しますと一口にいへば地球上の何處にでも、ほとんど凡ゆる所に見出されるのであつて、世界最高の山峯にでも、深海は申すに及ばず離れ島にも、海の表面にも、都會といはず田舎といはず、野にも山にも棲んで居るのであります。只空中には残念乍ら見出されませんが樹上に生活するものもあるのであります。



海面に浮くルリ貝と其の氣泡

斯様に數多くの貝類を研究し、蒐集することは誠に意義のあることと思ひます。私共は朝晩の散歩にでも木の根元や公園等の立樹からも材料が得られるし、ピクニツクやハイキングにでも野や山で容易に貝類を見出すことが出来るのでありますから、本當に面白いことです。

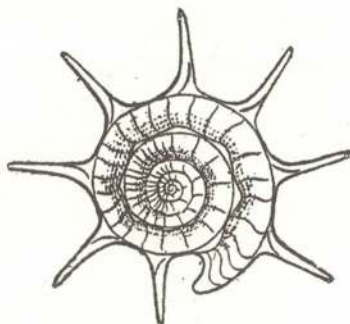
貝の分類

貝類は學問上五つの部門に分類されて居ます。

1. 頭足綱 この類はタコ、イカの類で水中のみに棲んでゐます。

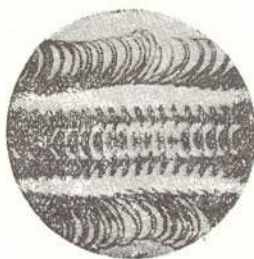
2. 腹足綱 巻貝の類でホラ貝やデンデン虫やタニシ等の類で、海水、淡水、陸上に棲んで居り、頭と齒舌を持つてゐるのが特徴であります。

この仲間には寄生のものも共生生活を營んでゐるものもあります。

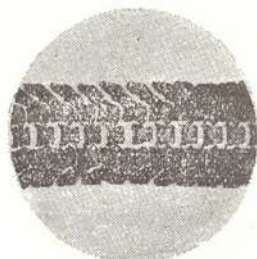


リッパウがい

3. 斧足綱 辨足類とか双殻類とも呼ばれ、蛤のやうな二枚貝で水中のみに棲み、頭や齒舌を持たない点と移動が非常にのろい点が特徴であります。



タカラがいの殻



イモがいの殻

4. 掘足綱 ^{ツノがい} 角貝類ともいひ動物の角のやうな形をして居り斧足であつて頭、齒舌を持つて居ります。

5. 雙神經綱 背に八枚の殻を持つて居るので八枚貝とも呼んで居り主として岩石に附着して居ります。

貝の種類

次に貝類は一体どれ位種類があるかといふことは誰しも

起る疑問であります。極く最近斯界の權威者京都大學の黒田徳米博士の調査統計によりますと日本に於ける貝類の種類は大體次のやうな結果が發

表されました。

先づ海産のものでは
二枚貝 1,048種、角貝 34種、蛤、いかの類125種
巻貝 3,813種、紅菜類といつて「うみうし、あめ
ふらし」の類約200種、八枚貝56種

之に未発表のもので目下研究中のものが約500
種類以上となり海産種計5,151種類以上となり、此
外に陸産 1,220種、淡水産約200種を加えると實に
6600種類以上となり之に未決定の分を合せると70
00種類以上になりますが、今後我々の努力如何に依
つては一萬種突破もそう遠くはないと思ひます。
本當に我國は貝類に於ては世界第一の多産國な
のであつて此の点私共は少々鼻が高いのであります
。外國について、かりに英本國の例を取ります
と水産800種、陸産80種となつて居り我國の約1/10
に過ぎないので、之れと較べて見ますと我國には
如何に多いかがうなづけるでせう。

何故日本には此の様に貝類が多いかについては
氣候（緯度的關係）、風土、潮流その他の關係によ
るのであります。

貝と住宅

さて貝と住宅について如何
なる關係があるのかと建築關
係の皆様方は不思議に思われるでせうが私は大い
に關係があると考へるのであります。

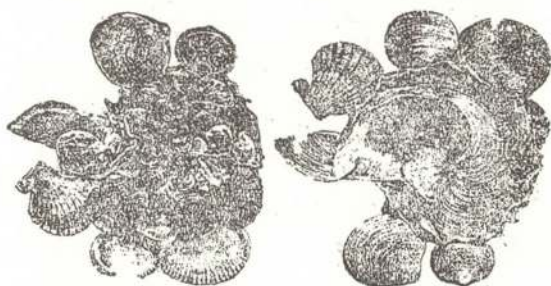
現在我國に於ては多くの都市が戰災を受けて壊
失し、又最近の天災を蒙つて私共の住宅は大部分
被害を受けてその住宅を失ひ、住むに家のない氣
の毒な人々が誠に數多く、終戰三年後の今日尙住
宅難に喘いでゐる有様で如何に復興を聲高く叫ん
で見た所で材料難、資金難等、かてて加えて難し
い規則等にしばられて容易に復興出來ない始末で
ありますが、一步自然に目を轉じて貝類の世界を
覗いて見ませう。

彼等の世界には決して住宅難はありません。

併も彼等はその種類毎に夫々特徴のある異つた
獨得の家を持つてゐるのであつて、實に偉大なる
建築家であります。併もその種類に依つては裝飾
（色彩）や彫刻をさえも誇つて夫々一個体の住宅
を造りつつ悠々自適？をしてゐることは我々人間
様にとつては本當に羨しい限りであります。

全く天巧至妙といひますか、造化の巧と申しま
せうか、創造の神は貝類に對して既に原始時代か
ら學ばずして建築學を完成せしめ、更に彼等は自
己の肉体と生活に適應した、住居を築造し得る天
然の建築家であり我々より優れた建築技師だとい
へませう。之等の点から私共は學ぶべき所が多い
と考へます。

ク マ サ カ ガ ヒ



（正 面）

（背 面）

彼等の中にはクマサカガヒといつて棲息の場所
の近くにある他の貝や石をその貝殻部に順序よく
丁寧にくつ附けて行く等は、原始時代から既にコン
クリート術をさえ心得てゐるといふ驚くべき技
術家も居るのであります。

次にカキやアサリの貝殻を焼いて作つた珧殻灰
といふのは、石灰の代用として昔から建築に用ひ
られたのでその産額も非常に多かつたのでありま
す。

貝と建築に關しましては、貝そのままの形や色

彫や彫刻をそのまま模様として、又装飾として用ひられますが、更に工夫研究すれば壁や天井やらんまの彫刻等に利用して非常に面白いものが出来るのであります。

明治の末期から大正の初期にかけて、我國の貝類振興のために非常に努力された故平瀬與一郎翁が編纂致しました平瀬貝館発行の『貝殻断面圖』といふ本がありますが、僅かに十二種類の貝殻を縦に、横に、斜に切斷してその切口を印判のやうに押し並べて種々の模様を描き出してありますが、實に面白いものが出来て居るのであります。このやうに種々工夫をすることによつて貝類と住宅の面に尙幾多の有意義な問題が残されてゐると思ひます。

貝類と人生

貝類と人生に就いてこれを時代的に考察して見ますと、我國の歴史の始まつた所謂原始(石器)時代初期には人々は米や粟のやうな五穀もない時代のことだから、主として粟やクルミや桃や椎のやうな果實と共に海邊に漁り貝や魚を採り、又山野に狩りして獸類を獲て之等を主食としてゐたので、その食物の大半は道具の要らない貝類で満足してゐたらしく、その後稍々進歩して五穀を作り、貝類や前記の食物を併食し、稀れには貝殻や獸骨で什器や器具に利用して居つたことは、今日貝塚の發掘によつて推定されるのであつて、當時の人類に取つて貝類は欠くことの出来ない重要な關係を持つて居たのであります。

その後時代が進むにつれて貝類の肉は食用とし貝殻は美術品や装飾品や愛玩物とされ、又實用的な器具、什器として使用され、或は肥料に、工業用資材等に利用されてゐるのでありますか、又その利用面から大別しますと産業方面に美術方面に

又衛生方面に、我々の生活の大抵の部門に亘つて重要な役割を果してゐるのであります。



⑮ アンボイナ
(猛毒を持つ貝の例)



⑯ タガヤサンミナ

特に衛生方面に於ては廣島地方に於けるカタヤマ病の病蟲や肝臓デストマその他の寄生蟲の中間宿り主となつて人畜に危害を加えてゐることも注目すべきであり、フナクヒムシやイワホリガヒ科のやうに船体に穴を開けたり、堤防等をくづしたり、イモガヒ科の一部のやうに刺戟によつて猛毒を注入して危害を與え、又田畑の作物を喰ひ荒す等の害毒を與へるものもあつて、人生とは密接な關係を持つてゐるのであります。

一方食用としては現在の所、日本産の貝類では食べて毒になるものが一種類もないのであるから、此点食糧不足の折柄私は大いに貝食を此の機會にお勧めする次第であります。

以下貝類について種々の面で斷片的ですが、興味のあるものを思ひついた儘に記述して見たいと思ひます。



⑰ ジャノメダカラ貝貨

貝貨 昔支那では貝を貨とし、龜を寶としたことが周の時代から行われて居りましたが、秦の時代となつて貨を廢して泉を行ひました。泉とは錢に通じて貨幣のことをいふのであります、だから秦代までは貝貨が通用して居つたのであります。

現代に於ても南洋方面の未開の國では矢張り貝を貨幣とする風習があるのであつて、この貝貨には美しいタカラガヒが用ひられてゐるやうであります。

斯の様に何れの國に於ても昔から貝を非常に貴重視してゐたことは事實であつて、現在でも漢和辭典の貝の部を見ますと寶、貨、財、資、貴、賤、贈、賄、貧等の漢字は殆んど財産や、身分や贈答に係る意味を持つた文字ばかりが澤山見出されることに依つてもよく判るのであります。

併し日本に於ては貝貨が行われたことがないやうであります。

貝合せ 今から約1200年位昔から貝合せといふ遊びが我國の上流社會で非常に流行したのであります。この遊びを『貝掩ひ』^{カイオホ}といひ比較的大き



⑩ 耳白蛤



⑪ 耳黒蛤

さの同じやうな成るべく白色無地の蛤、なければ耳白の斑文の少いものを撰んでその内側に全部同じやうな美麗な繪を畫き總數360個の蛤の、各一對を夫々に分けて、片方を『出貝』といつて仰向けにして並べておき、他の一方を『地貝』といつてこの地貝の一個を取上げて、出貝に唯一度で合せて取るといふ遊びなのでありますが、合せるといふ意味からこれを男女陰陽に譬へて出貝を『女貝』、地貝を『男貝』とも呼んで夫々を貝桶といふ黒塗蒔繪を施した美しい二つの桶(圓筒形又は角筒形の箱)に入れて保存したもので是は婚禮の際に欠くことの出来ない調度品としたのであります。

蛤は何千何萬あつても一對の左右兩殼のピッタリと合ふのはその一對よりないことからこの遊びが行はれたのでありませう。

蛤の話 貝合せで蛤が取扱はれましたので序

に蛤の話をつつ三つ書いて見ませう。

◎徳川吉宗公が前記のやうに蛤が何千何萬あつても合ふのが只一對だけに限られてゐるといふので一夫一婦の誓を守らせる爲に結婚の式には必ず蛤の吸物を供させたので、無數の貝の中で合ふのがただ一つだけしかないといふ便利な鍵を作るやうに、それは随かに目出度い藝術品に違ひありませんが、又私共人間には幾千幾萬集めてもどれにでも合うといふ便利な部分品？を持つてゐることも又目出度い限りといはねばなりません。

◎碁盤の上で争ふ烏鶯戦に用ふる那智の黒石は天下に有名でありますが、白石は日向産の蛤(支那蛤)は手觸といひ、パチリといふ響といひ、最上品とされてゐます。

◎蛤を火に焼けば堅く閉した口を開けるといふことから次のやうな話があります。

京都の有名な『蛤御門』といふのは、その形が蛤の形をしてゐるのではありません。昔は『新在家御門』といはれ、平素は閉されてゐて一般に通行を許さなかつたのでありますが、天明八年正月に禁裡炎上の後、此の門を開いて一般の通行を許したので、焼けて口を開けた所が蛤に似てゐるといふので、誰いふとなしに蛤御門と洒落たのだといはれてゐます。

以上私は貝類について只ほんの一端を述べたに過ぎませんが、私達の周圍を見廻しますと貝類が生活の中に生きてゐるのであります。

本當に貝類と人生とが大きなつながりのあることを知つて頂き、何處にでもある貝類に興味を持たれて貝類でも蒐集してみやうかといふやうな同好の方々が一人でもありまするなれば私の本懐とする處であります。(28.9.1記) 一終—

(筆者は紀州貝類研究會主宰)

◆ 編 輯 後 記 ◆

新しい出発をした『建築と社会』第一號に對しては各方面から御批判をいただいた。おほめの言葉も大分頂戴したけれども中には内容の程度をもう少し高めてはといふ御意見もあつた。しかし前號にも述べたように昨年の總會で一致した方針に出来るだけ添うように努力したつもりである。勿論編輯當事者としてもまだまだ充分とは思っていない、こうもしたいあゝもして見たいと日頃頭の中で考えている半分ぐらいしか形となつてあらわれて來ないといふのが本根である。

色々な事情から會員の方々からも實費をいただいて讀んでいただくといふことになつて、第一號は出たのであるが、この点についても種々御意見を伺うことが出來た。また會員でお届け出来なかつた方々もあつたことはまことに遺憾に思つている、多少の残部はありますから第一號御希望の方は協會事務所まで御申出いただきたい。

尙、今回第二號から再び會員の方々には會誌として無料配布申上げることになつたわけであるが全會員に洩れなくお届け出来る様に努力するつもりである、會員以外の方々に對しては前回通り實費配布の方針である。

第二號の内容については第一號とその方針に變りなく、ただ戦後の復興建築を主題として座談會や作品を扱つて見た。編輯技術の未熟な点を私共の熱意で補つて行く心懸である。本誌の新出発に際していただいた盛大な御聲援に厚く御禮申上げると共に、更に引續いて會員諸兄並に讀者諸彦の御支援を御願ひする次第である。(出版委員記)

建 築 と 社 會

第 29 輯 第 2 號

賣價1部金40圓(送料共)

昭和23年10月20日印刷・昭和23年10月25日發行

編輯發行人 戸 川 弘

發 行 所 社 團 日 本 建 築 協 會
 法 人

大阪市北區中之島3ノ3朝日ビル

電話 { 土佐堀 ④ 1836・3631番
 { 北 濱 ② 1834 ~ 9 番

振替口座大阪39975番

大阪市東區北濱三丁目七

印 刷 人 兒 島 明

大阪市東區北濱三丁目七

印 刷 所 兒 島 印 刷 株 式 會 社

スチールサツシユ
スチール ドア - } 製作修理
スチールシャッター
アングル ドア -
防火扉・伸縮戸

(舊和光工業株式會社)

奥 小 路 工 業 株 式 會 社

鐵工第二課々長 田 中 榮 一

本社工場 大阪市此花區傳法町北一丁目五七

電話此花(46)1285・1286番

神戸分室 神戸市生田區三宮町一丁目九六

電話元町(4)2252番

●第二九集 第二号 掲載広告一覽（掲載順）

大林組
錢高組
竹中工務店
鴻池組
清水建設
大成建設
松村組
藤木工務店
三建工業
橋本組
安藤組
木村建設
浅沼組
藤田組
島藤建設
戸田組
池田建設
長建設
鹿島建設
問組
勝呂組
佐藤工業

鐵道建設興業
奥村組
盛工務店
栗本建設工業
田中建築
二和産業
森本組
南海土木建築
望月組
あめりか屋
大阪山本組
日東工務店
日本建築相談所
浪花組
小河建築事務所
池上建築事務所
中川組
國光復建
西宮土建工業
大室組
百興建設
太平建築相談所

吉原組
東組
八木工務店
有邦建築
尾崎工務店
岡組
長谷川組
天満組
飯田組
工藤電気
田辺工業
大阪電気商会
大阪暖房商会
旭電業
共立電気工事
安田工業
三沢商会
畠山工業
山田工業
新高砂商会
朝日工業社
桐田商会
西原衛生工業所
斎藤久孝大阪事務所

東洋キヤリヤ工業
内外通商
清水工業所
今西商会
三晃商会
大洋工業
横山工業
大阪城口研究所
榮興商会
三高製作所
大和工業
小野弥商店
満点製作所
内外アスベスト
大阪パッキング製造所
関城化学工業所
鼎直一商会
大一低温工業所
報國工業
西林石材工業
土建材工協会
中川ラス製作所
東建商会
勢山竹材店

濱田竹材店
室谷商店
三幸商会
日東建装社
くろふね工芸社
二葉屋
毛利商店
大阪新興商会
堂島青写真工業所
日本スレート
東洋建築板
興亜建材工業所
神治屋本店
千代田工業
利倉幸商店
ライトラバー興業
浪花工業
天王寺木工
大阪植木
関西植木
大阪スレート
神谷建材
中央建材
和泉石灰建材

檜野石灰工業
村田硝子店
辰巳吉商店
平田タイル
藤本タイル営業所
⊕タイル営業所
大和商会
井田商店
寶建材工業
阪急百貨店
亀井
和泉工業
建材社
林塗装店
美和産業
プランタン
建設情報社
日新建材
岩元工業
西林石材工業
ベニヤ商会
東洋陶器
東洋瓦産業
奥村重兵衛商店

河津裝飾
山本窯業
竹林塗装工業
玉置孝太郎商店
やよいスレート
浅海電気産業
大阪城口研究所
日垣本社
林屋